臺灣日日新報 夕刊 五月十六日 一部二錢一箇月定価 若頭野即發行所 日本電報通信社 臺北市北門町二丁目一番地

論戰は貴族院へ

豫算案廻付されて

あす日曜も本會議

【東京十六日發】二十三日に國會を突破する政府與黨會派の都合で、豫算案は愈〻十九日衆議院で無修正で通過、貴族院に廻付される事になつたので、貴族院としては七日間に亙つて審議を進めるが、與黨會派としては會期切迫から、十九日の日曜も本會議を開き、豫算案を十九日中に通過せしめる方針で、これが爲めには貴族院側の協力が必要であるが、貴族院側の協力は容易に得られない模様で、ここに豫算案の審議を繞つて、貴族院側と衆議院側との間に一大波瀾を捲き起すべきものがある

返上論を一蹴し

豫算案無事通過

衆議院本會議に於て

【東京十六日發】時局に對する緊急國策樹立の爲め、廣田首相の肝煎で擧國一致政策樹立を謳つて廣田首相の更迭、一新内閣成立となつたが、この内閣の政策樹立に對する批判、馬場鍈一藏相の財政計畫に對する批判、有田外相の外交の信念、三内相の内政の信念に對する質問、更に自由主義政治家の代表的存在たる齋藤内府の意見を聽取した上、もつて擧國一致の實を擧げんとするの趣旨を以て、十五日午後一時より開かれた衆議院本會議において、前記各大臣の施政方針演説に對する質問演説が行はれたが、午後一時より開かれた豫算總會において、前日の質問演説に對する各大臣の答辯を了へ

どんな濃霧中でも 安全に飛行する 愈よ空の時代

待望のラヂオ・ビーコンが 臺灣にも近く建設

ここ数年間に於ける航空界の異常な進歩により無線操縦経由による航空路の開発、臺北飛行場の拡張等最近における島内航空のすばらしい躍進は航空路の世界レベル線上への進展を望んで内地に於ては近く島内に一つ、那覇に一つを設置する事になり臺湾に於ては官費かまたは大山山かに一つを設置すべく既に本年八九月頃に着工、官費約二十萬圓を計上、設置が通過次第に内地の逓信工場に発注する事になつてゐるから一通れ件ら航空関係の高まる時期に於て島内に於ける交通上に於ても非常な便利を與へる事であるが、而してそれら具体化の任に當つてゐる逓信局では目下鋭意その調査研究中であるが、その概要を聞くに

電波で進路を標示

夜間にも利用 佐倉氏談

ラヂオ・ビーコンは航空路の即ち島々に二六ヘ位船の航行標識として設置が出来たもので同機にラヂオ・ビーコンは霧、細雨又は夜間飛行の時に航空機が飛行を援助されて際に於ける航空標識として出来たものである。二六ヘ位船の航行標識として設置が出来たもので我々としても土匪一味と知り乍ら逮捕出来なかつたのである。自分は本省に至つた以上右等維持の大局より基情を捨てて依頼總督府劉總督に一切の事情を報告したので劉總督長官直ちに宋第一區隊長を召喚し全責任を以て犯人を逮捕すべく厳ちすんば士匪と相通じたりて懲罰に處する旨を言ひ渡したので宋隊長は止むを得ず第三區長部落民及び隊員とともに

敷地は宜蘭が有力

片山工務課長談

右に關し交通局逓信部、新竹片山工務課長は次の如く語る

ラヂオ・ビーコンの新設は、全日本航空界の水準の問題であつたので、遅くとも一年以内には設置する考へで、目下その敷地選定に着手するが、敷地は宜蘭が有力である。尚宜蘭河には大屯山から宜蘭の二股があるがその何れに決定したいか現在の所では決定しない。併し宜蘭の良い点は霧が出来たり飛行機が飛行中の航空機に對してラヂオ・ビーコンは無線により飛行機に一定の針路を知らせるのみならず、具體化について交渉して來たが、具體的に交渉して來たが、具體的に交渉して來たが、具體的に

紙衣祖師 (108)

吉川英治作
山村耕花畫

「越路篇」

愚禿(四)

ふかい病の壁に突き当ったのである。解決の途なく、自己を考え、又人生究明しようとして歎きない苦悩の内省のうちにこの頃、ふと、それも再開に三つたやうな氣持がたしかにわいて来てゐる。

「……しつて思うてみると、自力の難行の道、かかるまで、そのあひだの艱多の迷ひ、悩み苦行又よくぴたと二十九歳の今日となつて、初心の心持にかへつてゐれば、實にたゞの一茎でもつきる。おゝ、わかるぞ——われながらその愚かさにどゞろかれる吹ゝうに、昔日は云ふのである。

師のことばに、西佛は、おのづと頭がかがつてゐた。

そして、實くも、自分なども近頃、やゝ各師門の優劣がわかつたやうな態して考えることが、恥かしくなつた。

善信は、なほ云ふ。

「……しんらんとしては自分がわかつた。人間やそと。——歎くまで愚を脱れず、凡夫を出でない人間やそと。——先の夜、生信房の問ひをうら〳〵聞くにつけても思ひあはせられるのやや、佛無碍の大悲心の御手に抱かれてゐる身と、何の吉凶や迷ひやあらう、聖覚が選つて立つやうに、善信に佛を讃嘆してゐる様見ると、そこに、凡夫人のわが念佛門の眞理が手元にある。——二十年の模索をみぐるしう捨て来たわしと、ついきの念佛に醉心した生信房と——較べてみよ、どれほどの差があらうそ……で、わしはむしろ蚊に刺へられて、これからは本願の愚のまかに歩らうと思ふのやや。そして、いつぱう真の念佛そ——凡夫真実の手びきをしようと存ずる。——名も今日よりは親鸞と改へる。昨夜ふと真如の月を仰ぎ立がら、親鸞といふ名もいゝと思ふ次第。その二つをあはせ、善信親鸞と改めた。——善光々々、何とわかの名ぶさはしからう」

「はい……」

西佛は、自分もふかい内省のう

頃、やゝ各師門の優劣がわかつたやうな態して考えることが、恥かしくなつた。

善信は、なほ云ふ。

「……しんらんとしては自分がわかつた。人間やそと。——歎くまで愚を脱れず、凡夫を出でない人間やそと。——先の夜、生信房の問ひをうら〳〵聞くにつけても思ひあはせられるのやや、佛無碍の大悲心の御手に抱かれてゐる身と、何の吉凶や迷ひやあらう、聖覚が選つて立つやうに、善信に佛を讃嘆してゐる様見ると、そこに、凡夫人のわが念佛門の眞理が手元にある。——二十年の模索をみぐるしう捨て来たわしと、ついきの念佛に醉心した生信房と——較べてみよ、どれほどの差があらうそ……で、わしはむしろ蚊に刺へられて、これからは本願の愚のまかに歩らうと思ふのやや。そして、いつぱう真の念佛そ——凡夫真実の手びきをしようと存ずる。——名も今日よりは親鸞と改へる。昨夜ふと真如の月を仰ぎ立がら、親鸞といふ名もいゝと思ふ次第。その二つをあはせ、善信親鸞と改めた。——善光々々、何とわかの名ぶさはしからう」

「はい……」

西佛は、自分もふかい内省のう

ラインハルトの作つた映畫「眞夏の夜の夢」は既報の如く二十二日より四回開催で上演されるのでシェクスピアのこの原作が、當のシェクスピアのこの原作が、當の彼についての一篇の紹介を得るのはあたら無駄なことではあるまい。

シェクスピアは一五六四年ストラットフォード・オン・ボンに生れた。家は良かつたが、彼が生れた後家運が傾き、その為彼は主つても、彼は上層の教育を受けられず、父親の仕事を手助けし庶商をやつてゐた。十八歳の時、七ツ八ツ上のアン・ハザウエイと結婚、翌年及び次の二年彼に子供をつくつた。この結婚は彼にとつて餘り幸福なものではなかつた様である。彼は間もなく倫ドンに出た。

このロンドンに出たと言ふことに就いては、色々な説があるが、やはり、郷里に飽んで放逸を出たと言ふのが彼の本心に近であらう。ロンドンに出た當初は生活の苦しさから可成色々な仕事をしたと言はれたが、この時分のことは分つてゐない。

今日シェクスピア研究家達はこの點に就いて、彼は當時の劇壇に於ける最高の地位に就いてゐたと言ふ。そして今日「ファウスト」と共に最も多く持て囃される戯曲の一つである「ハムレット」を書いたのもこの頃である。

七、八年前ロンドンに出た彼は、既に當時の劇壇に於ける最高の地位に就いてゐたと言ふ。そして今日「ファウスト」と共に最も多く持て囃される戯曲の一つである「ハムレット」を書いたのもこの頃である。

七、八年前ロンドンに出た彼は、既に當時の劇壇に於ける最高の地位に就いてゐたと言ふ。そして今日「ファウスト」と共に最も多く持て囃される戯曲の一つである「ハムレット」を書いたのもこの頃である。

シェクスピアと眞夏の夜の夢

……代表的空想の詩劇……

愛の苦は誰にもよくわかつたし、このお上人様位、自分たちへ親切として慾張のでなく、まるで左様のやうになつて、親しく、何でも教へてくれるからであつた。

なる丸髷になるのだ。

「この間の法話を、もういちどお聞かせしてくらつせ」

佛の御話を、漁民も、農夫も、関くべき教へてくれるからであつた。

なぜならば、親

今週の映畫

井上・水谷の大尉の娘

十六日より五日間 水谷八重子その娘は、両者の振り髪とし、髭同となく雰囲で演じられ、井上、水谷と云へば大尉の眞を連想させる程あまれた好配役に知

▲井上正夫の老大尉、水谷八重子その娘は、両者の振り髪とし、髭同となく雰囲で演じられ、井上、水谷と云へば大尉の眞を連想させる程あまれた好配役に知

▲井上正夫の老大尉、水谷八重子その娘は、両者の振り髪とし、髭同となく雰囲で演じられ、井上、水谷と云へば大尉の眞を連想させる程あまれた好配役に知

▲帝國座連の劇化、森田信義の脚色、監督、井上、水谷の主演、三浦登、浦水將夫、小宮一晃、高島慶二、歌川八重子、宮島慶夫、田村芙子、御影公子、浦登美子、若草節子等の助演——と云つたスタフで、このメロ・ドラマを如何になしてゐるか、と

▲帝國座連の劇化、森田信義の脚色、監督、井上、水谷の主演、三浦登、浦水將夫、小宮一晃、高島慶二、歌川八重子、宮島慶夫、田村芙子、御影公子、浦登美子、若草節子等の助演——と云つたスタフで、このメロ・ドラマを如何になしてゐるか、と

▲帝國座連の劇化、森田信義の脚色、監督、井上、水谷の主演、三浦登、浦水將夫、小宮一晃、高島慶二、歌川八重子、宮島慶夫、田村芙子、御影公子、浦登美子、若草節子等の助演——と云つたスタフで、このメロ・ドラマを如何になしてゐるか、と

井上正夫の老大尉と水谷八重子のその娘

二幕一場

倫敦の人狼

▲ステュアート・ウォーカア＝皆既しに依存脳髄で、英國の植物学者グレンジン博士、世界の屈指西夫人、京都の強盗殺人、鉛筆の形状の北、方、森彦子の形状の殺人、毛利瑠子、同じ子、久松三郎、技つ、同じ、泉清子、智子、三つ人、京都の強盗殺人、鉛筆の形状の北、方、森彦子の形状の殺人、毛利瑠子、同じ子、久松三郎、技つ、同じ、泉清子、智子、三つ人、京都の強盗殺人、鉛筆の形状の北、方、森彦子の形状の殺人、毛利瑠子、同じ子、久松三郎、技つ、同じ、泉清子、智子、三つ人、京都の強盗殺人、鉛筆の形状の北、方、森彦子の形状の殺人、毛利瑠子、同じ子、久松三郎、技つ、同じ、泉清子、智子、三つ

▲フレドリック・マーチのジキル博士とハイド」を思はせて興味深き作品なるものがある。西暦の魔谷に月の光を浴びて咲く草とか狼男が、見るものに即座深からしめるであらう。主演は左の如く

▲フレドリック・マーチのジキル博士とハイド」を思はせて興味深き作品なるものがある。西暦の魔谷に月の光を浴びて咲く草とか狼男が、見るものに即座深からしめるであらう。主演は左の如く

▲フレドリック・マーチのジキル博士とハイド」を思はせて興味深き作品なるものがある。西暦の魔谷に月の光を浴びて咲く草とか狼男が、見るものに即座深からしめるであらう。主演は左の如く

▲同時上映は左の如く喜色ある二幕一場

▲同時上映は左の如く喜色ある二幕一場

▲同時上映は左の如く喜色ある二幕一場

太閤記

尾上梁五郎の

▲新興劇場は尾上梁五郎を迎へて大努力で開催せるオール・サウンド版で、尾上梁五郎の「太閤記」

▲新興劇場は尾上梁五郎を迎へて大努力で開催せるオール・サウンド版で、尾上梁五郎の「太閤記」

▲新興劇場は尾上梁五郎を迎へて大努力で開催せるオール・サウンド版で、尾上梁五郎の「太閤記」

お丹様の新聞

子供にあゝしてやりたい、かうもしてやりたいと思うのは世界中の何處へ行つても共通の親心である。從つて、やりたくないこと、させたくないことも共通である。幼稚倶樂部の附録「お丹様新聞」に於ても例に參考になる記事が多い。

愚禿(四)

ふかい病の壁に突き当ったのである。解決の途なく、自己を考え、又人生究明しようとして歎きない苦悩の内省のうちにこの頃、ふと、それも再開に三つたやうな氣持がたしかにわいて来てゐる。

「……しつて思うてみると、自力の難行の道、かかるまで、そのあひだの艱多の迷ひ、悩み苦行又よくぴたと二十九歳の今日となつて、初心の心持にかへつてゐれば、實にたゞの一茎でもつきる。おゝ、わかるぞ——われながらその愚かさにどゞろかれる吹ゝうに、昔日は云ふのである。

師のことばに、西佛は、おのづと頭がかがつてゐた。

そして、實くも、自分なども近頃、やゝ各師門の優劣がわかつたやうな態して考えることが、恥かしくなつた。

善信は、なほ云ふ。

「……しんらんとしては自分がわかつた。人間やそと。——歎くまで愚を脱れず、凡夫を出でない人間やそと。——先の夜、生信房の問ひをうら〳〵聞くにつけても思ひあはせられるのやや、佛無碍の大悲心の御手に抱かれてゐる身と、何の吉凶や迷ひやあらう、聖覚が選つて立つやうに、善信に佛を讃嘆してゐる様見ると、そこに、凡夫人のわが念佛門の眞理が手元にある。——二十年の模索をみぐるしう捨て来たわしと、ついきの念佛に醉心した生信房と——較べてみよ、どれほどの差があらうそ……で、わしはむしろ蚊に刺へられて、これからは本願の愚のまかに歩らうと思ふのやや。そして、いつぱう真の念佛そ——凡夫真実の手びきをしようと存ずる。——名も今日よりは親鸞と改へる。昨夜ふと真如の月を仰ぎ立がら、親鸞といふ名もいゝと思ふ次第。その二つをあはせ、善信親鸞と改めた。——善光々々、何とわかの名ぶさはしからう」

「はい……」

西佛は、自分もふかい内省のう

囲碁

「空爆」正解(三)

鈴木七段調

第二案、いに引きう又は正めならばが解決されて還四二に止めなければ

謎珠

盧日聰

【注】いはこゝでない、といふのは縦の飛二が次に進むべきほこの所かゝを禁ずるので眠一駒となつてゐるからで、殺に自かこゝと止めるとこゝに所の二が消えるので其處が解禁された訳です。

答案「へならはに」となら正解者なし。解者淡水街町目井高島徳一、臺北市建成町四ノ五石善春、文山郡行健庄行健原久鳴(以上三名とも第一案を示されたもの他の外第二案を示されたもの)

新綠の訪れ
病魔の嗤を
小兒の身邊をうかゞう幾多病魔の尖鉾は刻々肉薄しつゝあり其眞只中に母の慈愛の樋屋奇應丸コレ！益々其の堅陣を破つて進む小兒健康の突破路
丸ガ應オ奇キ屋ヤ樋ヒ藥良兒リ
本舗 大阪天滿橋 社會奇合屋樋家
主効 ヒキ カンムシ キズ ハヘメ マツ ホウソウ ヒクツシ 下痢 胃腸 食傷 吐瀉 乳アマシ 不良 カゼ熱チ頭 咳 喘息 百日 疳 夜泣 癪 消化 小兒
11—A—5

登錄商標
金トンボ かとり線香
製造發賣元 台北市榮町 西村商會

高血壓や不眠は
便秘に原因することが多いから壯年期には特に便通に御注意！
下劑は晩のんで朝通じる
日本藥 シオノ 第四類
ラキサトール錠

巡査
代理及探偵の御依頼は行の巡査部長にて及ら上げ申上ます
案内及金融は日本警務學會
東京市

除虫殺出抽菊虫除
家庭用
ラキレピ
殺せ蝿！殺せ虫と蚊
無色透明 汚點附かず 効力第一

吸ひ口で一番きめ大將
香線りとか正大
いざ求め給へ正大は香線りと覚え
社會式株菊虫除正大 本部
實取てに店販建・店要ろな力有

無代進呈
育兒之友
本誌四名記入御申込の方へ

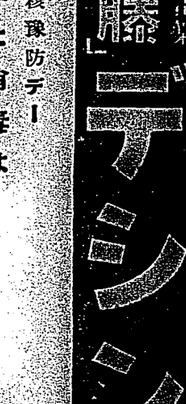
ニセモノあり
會社名とマークに御注意

世界的強壯劑 ネオトントニク
と人体の榮養作用圖解

時代は變遷した
(舊八百を羅列せるインチキ廣告に欺されず無責任な藥を與ふる時代は過ぎた)
【最新醫學の原理に合致する】【高級藥材を以つて研究調製する】
世界的強壯劑 ネオトントニク
適應症 腦結核・神經衰弱・食慾減退・羞明・一般頭痛及腰痛・委黄病及貧血・榮養不良・筋肉疾・急性氣管支加答兒・傳染病後過後・神經衰弱狀態・肥滿不整・心臟病・腎病貧・恢復期
無代進呈 【記載事項をオフセット版に擇大し十種色に區別の上箱内に印刷せるもの】【御家族一般へ藥の供覽に便ならん所に掛けて民衆の健康及衛生的觀念向上に對する資料とせば多大の參考即に教育資料となりませう】【御希望の方は御遠慮なく御請求下さい】【即刻無代にて進呈致します】
製造元 米國アボット製藥會社
東洋輸入總發賣元 柳韓洋行
京城・上海・大連

胃潰瘍 胃酸過多症
イスウルクス
本劑は胃及十二指腸潰瘍の新療法として最近各方面より異常なる興味を以て注視せられをるヒスチデン製劑にして今將に治療界に賞讃を博しつゝあり。
適應症 胃潰瘍・十二指腸潰瘍の治療及豫防・胃酸過多症・胃炎・口腔潰瘍
包裝 五cc五管入 五cc一〇管入 五cc五〇管入
醫家藥業の治療 別紙參考資料御申越次第に送呈して販賣す
發賣元 大日本製藥株式會社 本店 大阪城東町三 支店 東京本町二 出張所 名古屋伏見町三

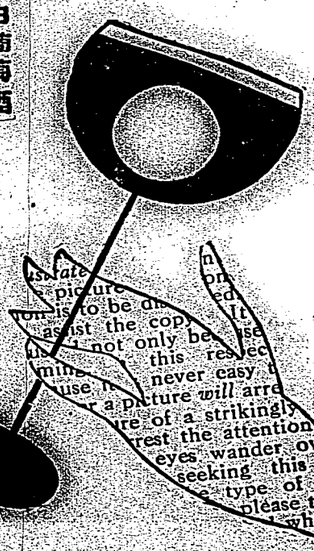
GOJO DESHIN
内務省指定淋菌性尿道炎特効藥
後藤デシン
清潔と消毒は
結核豫防の
根本です！
時は今デシンの偉効を發揮せられよ!!
支那總督府衛生局方劑
内務省指定消毒藥
傳染病研究所檢定濟
朝鮮總督府法定消毒藥
關東廳法定消毒藥(石炭酸 代用藥)
△内務省指定藥又は後藤と御指名願ひます



頭痛にノーシン

クリハ

すまひ云と康健先
たなゝば杯一の夕朝
東約を康健の日明の
〃すまし
バリー生粋の白ブトウにして絶對に着色せず
美味 滋養 純良白葡萄酒
皇室ホワイトワイン



製造元 大日本麦酒株式會社 山井工場 元賣捌所 大阪

豫算案貴院通過
大體來二十二日頃
貴族院審議日程豫定

東京十六日電。貴族院。本會議。十六日。午前十時開會。一、豫算案。正關其審議方法。而留懸案。目下方針。豫定本會議。與衆豫算總會並行。豫算委員會。大體總會三回。分科會。二日間。十七日起。合同總會。豫算案貴族院通過。大體二十二日。豫算總會。質疑通告者。今者只有公正會紀俊秀男一人云。

日濠會商
因濠洲少覓
可望進展

東京十六日電。濠洲政府決定對我國輸入人絹綿織物等。增課關稅。已將案提出濠洲聯邦議會。日濠會商。必得決裂。我方對羊毛。小麥等。絕無優勝者而已。是故市當局。寬大處置云。

冬山庄麻雀大賭團
庄協史員教員醫師
二十餘名似有嫌疑

羅東郡警察課。自歌日前因冬山庄。似有賭博事件。眞壁司法主任及刑事。開始活動。去十四日。召喚某雜商于同郡警察課嚴究。事之內容。當局者。現尚附秘密。據聞風評。即事件關係者。似有庄協。役場吏員。學校教員及醫師等三十餘名。而上岡冬山庄長。因役場吏員有參加。現時頗爲狼狽。一面謀同庄某有力者談云。此次發生前記事件深感遺憾。聞其內容。竝無用金錢勝負。僅用景品給與優勝者而已。是故市當局。寬大處置云。

冬山庄麻雀大賭團
庄協史員教員醫師
二十餘名似有嫌疑

甲木榮（竹東）。中國甘四郎（市）。池田時（苗栗）。村千（市）。

豫算案貴院通過
大體來二十二日頃
貴族院審議日程豫定

東京十六日電。貴族院。本會議。十六日。午前十時開會。一、豫算案。正關其審議方法。而留懸案。目下方針。豫定本會議。與豫算總會並行。豫算委員會。大體總會三回。分科會。二日間。十七日起。合同總會。豫算案貴族院通過。大體二十二日。豫算總會。質疑通告者。今者只有公正會紀俊秀男一人云。

日濠會商
因濠洲少覓
可望進展

東京十六日電。濠洲政府決定對我國輸入人絹綿織物等。增課關稅。已將案提出濠洲聯邦議會。日濠會商。必得決裂。我方對羊毛。小麥等。絕無優勝者而已。是故市當局。寬大處置云。

允俄建設極東艦隊
恐日本起反感
英政府回答俄國之意向

倫敦十五日電。英國政府。英俄海軍協定。去十四日。關英俄兩國海軍協定締結提議。接俄方政府回答。近開閣議。議答諾否。未回答中。所言俄方政府。提示保留條件中。極東艦隊建設所關。確保完全自由之條件。英國政府。如或承受。恐日本對英反感。寧訂其含所謂免除條項之協約。或有必要得講此種對日自衛策。更爲考慮云。

允俄建設極東艦隊
恐日本起反感
英政府回答俄國之意向

倫敦十五日電。英國政府。英俄海軍協定。去十四日。關英俄兩國海軍協定締結提議。接俄方政府回答。近開閣議。議答諾否。未回答中。所言俄方政府。提示保留條件中。極東艦隊建設所關。確保完全自由之條件。英國政府。如或承受。恐日本對英反感。寧訂其含所謂免除條項之協約。或有必要得講此種對日自衛策。更爲考慮云。

華北密輸
英米抗議
日本回答批駁

倫敦十五日電。英國政府。英俄海軍協定。去十四日。關英俄兩國海軍協定締結提議。接俄方政府回答。近開閣議。議答諾否。未回答中。所言俄方政府。提示保留條件中。極東艦隊建設所關。確保完全自由之條件。英國政府。如或承受。恐日本對英反感。寧訂其含所謂免除條項之協約。或有必要得講此種對日自衛策。更爲考慮云。

華北密輸
英米抗議
日本回答批駁

倫敦十五日電。英國政府。英俄海軍協定。去十四日。關英俄兩國海軍協定締結提議。接俄方政府回答。近開閣議。議答諾否。未回答中。所言俄方政府。提示保留條件中。極東艦隊建設所關。確保完全自由之條件。英國政府。如或承受。恐日本對英反感。寧訂其含所謂免除條項之協約。或有必要得講此種對日自衛策。更爲考慮云。

調和列國
維持華北
陸軍當局談

東京十五日電。近時華北情勢。況爲標榜抗日之共產軍所脅威。本津地方共產黨。及抗日團體之策動等。爲帝國計。實所甚感。然本津。冀東。就中北寧鐵路沿線。日僑近年頓增。唯駐華軍。現有兵力。其數極少。爲一有事難全任務。此次必要最小限度增派。盖照北清事變議定書。帝國獨有駐兵權。可使軍隊成本來之任務。無所遠慮。苟非侵犯華北中華主權。又不得列國既得權益。

調和列國
維持華北
陸軍當局談

東京十五日電。近時華北情勢。況爲標榜抗日之共產軍所脅威。本津地方共產黨。及抗日團體之策動等。爲帝國計。實所甚感。然本津。冀東。就中北寧鐵路沿線。日僑近年頓增。唯駐華軍。現有兵力。其數極少。爲一有事難全任務。此次必要最小限度增派。盖照北清事變議定書。帝國獨有駐兵權。可使軍隊成本來之任務。無所遠慮。苟非侵犯華北中華主權。又不得列國既得權益。

木下信氏
辯明內容
平塚長官亦言

東京十五日電。十五日登壇。二月二十九日。天津軍當局。折衝華北諸問題。如於有成。此期成同盟會所由設也云云。於是推余繩武氏爲庶長。協議會則八條。會逢午成立。會員會長。宋哲元氏。已自津歸平。其與冀東政府合流問題。冀察側。以冀東自治區。施行特殊稅率。急激增加。天津海關。其他中國關稅。

木下信氏
辯明內容
平塚長官亦言

東京十五日電。十五日登壇。二月二十九日。天津軍當局。折衝華北諸問題。如於有成。此期成同盟會所由設也云云。於是推余繩武氏爲庶長。協議會則八條。會逢午成立。會員會長。宋哲元氏。已自津歸平。其與冀東政府合流問題。冀察側。以冀東自治區。施行特殊稅率。急激增加。天津海關。其他中國關稅。

冀察冀東兩政府
合流折衝進展歟
宋哲元氏已自津歸平

北京十五日電。二月二十九日。天津軍當局。折衝華北諸問題。如於有成。此期成同盟會所由設也云云。於是推余繩武氏爲庶長。協議會則八條。會逢午成立。會員會長。宋哲元氏。十五日午後九時半特別列車歸平。其與冀東政府合流問題。冀察側。以冀東自治區。施行特殊稅率。急激增加。天津海關。其他中國關稅。

冀察冀東兩政府
合流折衝進展歟
宋哲元氏已自津歸平

北京十五日電。二月二十九日。天津軍當局。折衝華北諸問題。如於有成。此期成同盟會所由設也云云。於是推余繩武氏爲庶長。協議會則八條。會逢午成立。會員會長。宋哲元氏。十五日午後九時半特別列車歸平。其與冀東政府合流問題。冀察側。以冀東自治區。施行特殊稅率。急激增加。天津海關。其他中國關稅。

華北駐屯軍
仍爲友軍
板垣參謀長談

新京十五日電。東上中板垣參謀長。十五日午後九時半到新京。傍花谷。千田參謀。其他駐華軍。有語如左。

華北駐屯軍
仍爲友軍
板垣參謀長談

新京十五日電。東上中板垣參謀長。十五日午後九時半到新京。傍花谷。千田參謀。其他駐華軍。有語如左。

高雄各市郡
視學會議

高雄州主催市郡視學協商會。第一日之十五日午前時。開于州會議室。內海知事。庶谷內務部長。土居教育課長臨席。內海知事訓示後。眞入指示事項。質疑答。正午休憩。午後一時續開。三時閉會。當需要期。出貨暢銷。一時市價漲至二十餘圓。花農滿面春風。然爲數無幾。時的之景氣。其後逐日盛出。價格漸落。直至近日。間。爲出貨最盛期。價格大跌。如十五日現在百斤價值一圓二十錢。次破半產費。一面菜莉花。亦見陸續登市。現在百斤值二十餘圓。以後隨出貨增加。料不免多少跌下云

高雄各市郡
視學會議

高雄州主催市郡視學協商會。第一日之十五日午前時。開于州會議室。內海知事。庶谷內務部長。土居教育課長臨席。內海知事訓示後。眞入指示事項。質疑答。正午休憩。午後一時續開。三時閉會。當需要期。出貨暢銷。一時市價漲至二十餘圓。花農滿面春風。然爲數無幾。時的之景氣。其後逐日盛出。價格漸落。直至近日。間。爲出貨最盛期。價格大跌。如十五日現在百斤價值一圓二十錢。次破半產費。一面菜莉花。亦見陸續登市。現在百斤值二十餘圓。以後隨出貨增加。料不免多少跌下云

基隆橋
及八斗子道
舉行開通式

基隆橋及八斗子道路開通式。十五日午前十時。在橋畔設置祭壇。由原社掌司式。如儀執行。終由桑原市尹。及工事關係者。吉村技師。小濱內務局長。及各川知事（代理）祝辭。披露祝電。乃開奏。午後一時散會。

基隆橋
及八斗子道
舉行開通式

基隆橋及八斗子道路開通式。十五日午前十時。在橋畔設置祭壇。由原社掌司式。如儀執行。終由桑原市尹。及工事關係者。吉村技師。小濱內務局長。及各川知事（代理）祝辭。披露祝電。乃開奏。午後一時散會。

市營線延長
松山實行委員
到市陳情

關于臺北市營自動車線路延長問題。鐵道部監督課經營反對。意向。而松山庄民。爲欲運動市營線延長。經選出七名實行委員種々策中。于去十五日午後零時半。由中村庄長引率。訪問樂滿助役。懇請爲之善處云。

市營線延長
松山實行委員
到市陳情

關于臺北市營自動車線路延長問題。鐵道部監督課經營反對。意向。而松山庄民。爲欲運動市營線延長。經選出七名實行委員種々策中。于去十五日午後零時半。由中村庄長引率。訪問樂滿助役。懇請爲之善處云。

新店溪名產
鯉漁開禁
供市民食膳

臺北州文山郡新店溪名產鯉魚。經向地漁業組合。項。自前從事于孵化事業。除條項之協約。或有必要得講此種對日自衛策。更爲考慮云。

新店溪名產
鯉漁開禁
供市民食膳

臺北州文山郡新店溪名產鯉魚。經向地漁業組合。項。自前從事于孵化事業。除條項之協約。或有必要得講此種對日自衛策。更爲考慮云。

華北密輸
英米抗議
日本回答批駁

倫敦十五日電。英國政府。英俄海軍協定。去十四日。關英俄兩國海軍協定締結提議。接俄方政府回答。近開閣議。議答諾否。未回答中。所言俄方政府。提示保留條件中。極東艦隊建設所關。確保完全自由之條件。英國政府。如或承受。恐日本對英反感。寧訂其含所謂免除條項之協約。或有必要得講此種對日自衛策。更爲考慮云。

調和列國
維持華北
陸軍當局談

東京十五日電。近時華北情勢。況爲標榜抗日之共產軍所脅威。本津地方共產黨。及抗日團體之策動等。爲帝國計。實所甚感。然本津。冀東。就中北寧鐵路沿線。日僑近年頓增。唯駐華軍。現有兵力。其數極少。爲一有事難全任務。此次必要最小限度增派。盖照北清事變議定書。帝國獨有駐兵權。可使軍隊成本來之任務。無所遠慮。苟非侵犯華北中華主權。又不得列國既得權益。

俄後隊增援
五家子事件
依然緊張

京城十五日電。十二日獄卒。及俄國兵隊。交入五家子滿俄國境線以來。滿洲國々境監視隊。自頃吾得增援極力守備。亦備斷然反擊。爲監視。十四日午後。兩軍依然對峙。俄方後方部隊。陸續增援。形勢緊張。仍不解消。又事件勃發。十二日。俄方似死一名。滿洲國側。無所被害云。

俄後隊增援
五家子事件
依然緊張

京城十五日電。十二日獄卒。及俄國兵隊。交入五家子滿俄國境線以來。滿洲國々境監視隊。自頃吾得增援極力守備。亦備斷然反擊。爲監視。十四日午後。兩軍依然對峙。俄方後方部隊。陸續增援。形勢緊張。仍不解消。又事件勃發。十二日。俄方似死一名。滿洲國側。無所被害云。

黃枝盛出
價格大跌
百斤一圓廿錢

臺南市魚市場。自移轉于運河岸之新築後。由基隆高雄。及近海漁業者。或魚蝨組合之鮮魚入貨。于統制下順調買賣消化。而既制下順調買賣消化。而

黃枝盛出
價格大跌
百斤一圓廿錢

臺南市魚市場。自移轉于運河岸之新築後。由基隆高雄。及近海漁業者。或魚蝨組合之鮮魚入貨。于統制下順調買賣消化。而

臺南魚市場
統制紊亂
糾明組合長

臺南市魚市場。自移轉于運河岸之新築後。由基隆高雄。及近海漁業者。或魚蝨組合之鮮魚入貨。于統制下順調買賣消化。而

臺南魚市場
統制紊亂
糾明組合長

臺南市魚市場。自移轉于運河岸之新築後。由基隆高雄。及近海漁業者。或魚蝨組合之鮮魚入貨。于統制下順調買賣消化。而

義竹庄部振
開委員會

臺南州東石郡土龍義竹庄部落振興指導委員會。去十五日午前八時。在鹿收所會議室。開第卅回會議。協議農事實行組合設立。特用作物奬勵。畜產奬勵。諸事。

義竹庄部振
開委員會

臺南州東石郡土龍義竹庄部落振興指導委員會。去十五日午前八時。在鹿收所會議室。開第卅回會議。協議農事實行組合設立。特用作物奬勵。畜產奬勵。諸事。

新竹產倉協會
制定規則
決定手數料

臺灣產業組合協會新竹州支會。者番設置產組倉庫事業發達。及組合相互間連絡統制。創設。產合協會于去十五日午後三時。在新竹信用組合樓上。得佐治內務部長。李勸業課長。小野市尹代理。高原無電。兒玉大尉。上藤署長。清水警察署長。其他有燈火管制。交通管制。音響管制。防毒演習。及橋梁破壞演習。逐等。均自二十七日午後七時至翌七時至翌日午前六時。實施。

新竹產倉協會
制定規則
決定手數料

臺灣產業組合協會新竹州支會。者番設置產組倉庫事業發達。及組合相互間連絡統制。創設。產合協會于去十五日午後三時。在新竹信用組合樓上。得佐治內務部長。李勸業課長。小野市尹代理。高原無電。兒玉大尉。上藤署長。清水警察署長。其他有燈火管制。交通管制。音響管制。防毒演習。及橋梁破壞演習。逐等。均自二十七日午後七時至翌七時至翌日午前六時。實施。

後堀公兒童
拾金不貪

新京十五日電。東上中板垣參謀長。十五日午後九時半到新京。傍花谷。千田參謀。其他駐華軍。有語如左。

後堀公兒童
拾金不貪

新京十五日電。東上中板垣參謀長。十五日午後九時半到新京。傍花谷。千田參謀。其他駐華軍。有語如左。

施合發總會
配二成牛

臺南州。東石郡鹿港庄後堀。黃金蘭。年十二。乃父後堀分教場四年生。去十日往麻豆店野外牧牛。在堀中拾得手巾一條。內包十圓。金票一枚。歸來立刻將全十圓。向後堀派出所報明。似此生徒拾金不貪。

施合發總會
配二成牛

臺南州。東石郡鹿港庄後堀。黃金蘭。年十二。乃父後堀分教場四年生。去十日往麻豆店野外牧牛。在堀中拾得手巾一條。內包十圓。金票一枚。歸來立刻將全十圓。向後堀派出所報明。似此生徒拾金不貪。

華北駐屯軍
仍爲友軍
板垣參謀長談

新京十五日電。東上中板垣參謀長。十五日午後九時半到新京。傍花谷。千田參謀。其他駐華軍。有語如左。

華北駐屯軍
仍爲友軍
板垣參謀長談

新京十五日電。東上中板垣參謀長。十五日午後九時半到新京。傍花谷。千田參謀。其他駐華軍。有語如左。

高雄海軍記念日
在西子灣攻防演習
有講演管制行事

高雄市當局。爲來二十七日海軍記念日行事。去十四日午前九時。在公會堂。開磋商會。廣谷內務部長。兒玉大尉。伊藤地方課長。清水警察署長。其他有燈火管制。交通管制。音響管制。防毒演習。及橋梁破壞演習。逐等。均自二十七日午後七時至翌七時至翌日午前六時。實施。

高雄海軍記念日
在西子灣攻防演習
有講演管制行事

高雄市當局。爲來二十七日海軍記念日行事。去十四日午前九時。在公會堂。開磋商會。廣谷內務部長。兒玉大尉。伊藤地方課長。清水警察署長。其他有燈火管制。交通管制。音響管制。防毒演習。及橋梁破壞演習。逐等。均自二十七日午後七時至翌七時至翌日午前六時。實施。

猫公鬼茅
可製紙千萬斤

臺北州文山郡新店溪名產鯉魚。經向地漁業組合。項。自前從事于孵化事業。除條項之協約。或有必要得講此種對日自衛策。更爲考慮云。

猫公鬼茅
可製紙千萬斤

臺北州文山郡新店溪名產鯉魚。經向地漁業組合。項。自前從事于孵化事業。除條項之協約。或有必要得講此種對日自衛策。更爲考慮云。

嘉義龍眼
結實頗豐

高雄州主催市郡視學協商會。第一日之十五日午前時。開于州會議室。內海知事。庶谷內務部長。土居教育課長臨席。內海知事訓示後。眞入指示事項。質疑答。正午休憩。午後一時續開。三時閉會。當需要期。出貨暢銷。一時市價漲至二十餘圓。花農滿面春風。然爲數無幾。時的之景氣。其後逐日盛出。價格漸落。直至近日。間。爲出貨最盛期。價格大跌。如十五日現在百斤價值一圓二十錢。次破半產費。一面菜莉花。亦見陸續登市。現在百斤值二十餘圓。以後隨出貨增加。料不免多少跌下云

嘉義龍眼
結實頗豐

高雄州主催市郡視學協商會。第一日之十五日午前時。開于州會議室。內海知事。庶谷內務部長。土居教育課長臨席。內海知事訓示後。眞入指示事項。質疑答。正午休憩。午後一時續開。三時閉會。當需要期。出貨暢銷。一時市價漲至二十餘圓。花農滿面春風。然爲數無幾。時的之景氣。其後逐日盛出。價格漸落。直至近日。間。爲出貨最盛期。價格大跌。如十五日現在百斤價值一圓二十錢。次破半產費。一面菜莉花。亦見陸續登市。現在百斤值二十餘圓。以後隨出貨增加。料不免多少跌下云

中國帆船
密載乘客
被領事館發覺

中國帆船。連北利號。從事于基隆福州間貿易。因最近貨物極少。利益漸薄。又無險雨爲害。花後九旱。目下結實纍纍。山間居民。農產早害。幸得山產物。一部豐產云。

中國帆船
密載乘客
被領事館發覺

中國帆船。連北利號。從事于基隆福州間貿易。因最近貨物極少。利益漸薄。又無險雨爲害。花後九旱。目下結實纍纍。山間居民。農產早害。幸得山產物。一部豐產云。

弔詞兼臺譯
弔客難斑

臺南市高砂町一丁目張在。大病。于去十五日午前。逝去。享年三十七。去月廿五日。出殯。會葬者。數百人。張必森刑事係主任查究中。而張爲得。年三十七。去或陷。盜而起。現當局已出搜索證據云。

弔詞兼臺譯
弔客難斑

臺南州新化郡玉井庄芒子。入幕之賓。今次之行凶。

買笑歸途被人截擊
剖屍後知脾臟破裂

臺南州新化郡玉井庄芒子。入幕之賓。今次之行凶。

買笑歸途被人截擊
剖屍後知脾臟破裂

臺南州新化郡玉井庄芒子。入幕之賓。今次之行凶。

本年茶價
略同前年

本島春茶。現屆出期。山茶戶。從事製。日不暇給。而市面出貨。亦源源而來。一面諸茶館。均已著手採買。本月初旬間一般以消費地。存貨告缺。市價益高。嗣因存茶出貨。一時驟至。御盞茶。次青。木市尹大人。奉請人。期許趣旨。乃由知事迎就。竝表彰功勞者。事時午頃閉式。祝開茶話會。以映遠爲餘興。又受表彰者如左。

本年茶價
略同前年

本島春茶。現屆出期。山茶戶。從事製。日不暇給。而市面出貨。亦源源而來。一面諸茶館。均已著手採買。本月初旬間一般以消費地。存貨告缺。市價益高。嗣因存茶出貨。一時驟至。御盞茶。次青。木市尹大人。奉請人。期許趣旨。乃由知事迎就。竝表彰功勞者。事時午頃閉式。祝開茶話會。以映遠爲餘興。又受表彰者如左。

新竹愛婦支部
舉記念式
表彰功勞者

愛國婦人會新竹州支部。及市郡兩分會。均值創立二十五周年。去十五日午前十時。在新竹公會堂。得該會顧問增田知事。佐治內務部長。青木市尹。劉助役。及美國女學校長等臨席。舉行記念式。會員七十餘名出席。首由支部長增田知事夫人。奉請御盞茶。次青木市尹夫人。期許趣旨。乃由知事迎就。竝表彰功勞者。事時午頃閉式。祝開茶話會。以映遠爲餘興。又受

新竹愛婦支部
舉記念式
表彰功勞者

愛國婦人會新竹州支部。及市郡兩分會。均值創立二十五周年。去十五日午前十時。在新竹公會堂。得該會顧問增田知事。佐治內務部長。青木市尹。劉助役。及美國女學校長等臨席。舉行記念式。會員七十餘名出席。首由支部長增田知事夫人。奉請御盞茶。次青木市尹夫人。期許趣旨。乃由知事迎就。竝表彰功勞者。事時午頃閉式。祝開茶話會。以映遠爲餘興。又受

運動設酒工場
期成同盟

臺南市人士及各商業團體。爲促進專賣局酒工場之設置臺南。出而組織期成同盟會一事。會誌前報。去十五日下午四時。諸重要人士。竝商業團體代表。集市公會堂。就該會創設有所磋商。先由黃欣氏致開會辭。次川上八百義氏

運動設酒工場
期成同盟

臺南市人士及各商業團體。爲促進專賣局酒工場之設置臺南。出而組織期成同盟會一事。會誌前報。去十五日下午四時。諸重要人士。竝商業團體代表。集市公會堂。就該會創設有所磋商。先由黃欣氏致開會辭。次川上八百義氏

北港街街勢
開振興會

北港街々勢振興會。豫定變更。去十五日午前九時開于街役場會議室。都新野區役課長。大丸街庄洪社會教化兩係員。臨席。而出席會員即街協議會員。方面委員。區總代等四十餘名。首由街當局。十一午度中將施主要事項說明後研究。即街治施設政策上意見或希望。未設國語講習所部落有設置希望否。關于街發展于所懸。賞募集土產品製造方法。竝明街繁榮最有效適切方策。前

北港街街勢
開振興會

北港街々勢振興會。豫定變更。去十五日午前九時開于街役場會議室。都新野區役課長。大丸街庄洪社會教化兩係員。臨席。而出席會員即街協議會員。方面委員。區總代等四十餘名。首由街當局。十一午度中將施主要事項說明後研究。即街治施設政策上意見或希望。未設國語講習所部落有設置希望否。關于街發展于所懸。賞募集土產品製造方法。竝明街繁榮最有效適切方策。前

板橋信購組
開總代會
改選理事

既報浜山郡板橋信用利用購買販賣組合。去十五日午前十時。在本組合樓上會議室。召開第四回總代會。總代八十名全部出席。臨監官有根本州屬。大田郡守。觀谷產務課長。其他臨席。組合長林春富氏

板橋信購組
開總代會
改選理事

既報浜山郡板橋信用利用購買販賣組合。去十五日午前十時。在本組合樓上會議室。召開第四回總代會。總代八十名全部出席。臨監官有根本州屬。大田郡守。觀谷產務課長。其他臨席。組合長林春富氏

淡水施合發
大火餘聞

淡水街林木商株式會社施

淡水施合發
大火餘聞

淡水街林木商株式會社施

投繯圖死
解剖後知自殺

臺文郡下。簽庄下簽三九番浦東訊。本埠一等。前晚雷雨交作。浦東閩次婦邵李氏。年廿四歲。住居民王金和之門前。有老榕一株。高大數抱。突開露蒂一隆。老榕即分爲三片。掛成中空。內有尺餘之縊痕一條。亦隨電而死

投繯圖死
解剖後知自殺

臺文郡下。簽庄下簽三九番浦東訊。本埠一等。前晚雷雨交作。浦東閩次婦邵李氏。年廿四歲。住居民王金和之門前。有老榕一株。高大數抱。突開露蒂一隆。老榕即分爲三片。掛成中空。內有尺餘之縊痕一條。亦隨電而死

撫談
英官吞港遇虎

香港前月中。有英商軍官兩人。與登山隊同遊大馬山。開女藤正副鄉軍分會長。其他各學校。團體長等。五十餘名出席。制檢查手數料。同四時半散會。

撫談
英官吞港遇虎

香港前月中。有英商軍官兩人。與登山隊同遊大馬山。開女藤正副鄉軍分會長。其他各學校。團體長等。五十餘名出席。制檢查手數料。同四時半散會。

義竹庄部振
開委員會

臺南州東石郡土龍義竹庄部落振興指導委員會。去十五日午前八時。在鹿收所會議室。開第卅回會議。協議農事實行組合設立。特用作物奬勵。畜產奬勵。諸事。

義竹庄部振
開委員會

臺南州東石郡土龍義竹庄部落振興指導委員會。去十五日午前八時。在鹿收所會議室。開第卅回會議。協議農事實行組合設立。特用作物奬勵。畜產奬勵。諸事。

淡水施合發
大火餘聞

淡水街林木商株式會社施

淡水施合發
大火餘聞

淡水街林木商株式會社施

高雄海軍記念日
在西子灣攻防演習
有講演管制行事

高雄市當局。爲來二十七日海軍記念日行事。去十四日午前九時。在公會堂。開磋商會。廣谷內務部長。兒玉大尉。伊藤地方課長。清水警察署長。其他有燈火管制。交通管制。音響管制。防毒演習。及橋梁破壞演習。逐等。均自二十七日午後七時至翌七時至翌日午前六時。實施。

高雄海軍記念日
在西子灣攻防演習
有講演管制行事

高雄市當局。爲來二十七日海軍記念日行事。去十四日午前九時。在公會堂。開磋商會。廣谷內務部長。兒玉大尉。伊藤地方課長。清水警察署長。其他有燈火管制。交通管制。音響管制。防毒演習。及橋梁破壞演習。逐等。均自二十七日午後七時至翌七時至翌日午前六時。實施。

商況（十六日）

米況　正米市況前場

東京短期前場

大阪短期前場

大阪長期前場

大阪現物

大阪清算

株式　大阪短期前場

神戶豆粕

神戶現物

砂糖　玉砂糖

爪哇

穀肥　シカゴ小麥

銀塊

絲況　大阪綿絲

大阪綿花

大阪人絹

糸況

期米　大阪期米前場

神戶期米前場

東京期米前場

為替　外國替相場

神戶對外爲替

公債　東京國債前場

紐育株式

商況（十六日）

米況　正米市況前場

東京短期前場

大阪短期前場

大阪長期前場

大阪現物

大阪清算

株式　大阪短期前場

神戶豆粕

神戶現物

砂糖　玉砂糖

爪哇

穀肥　シカゴ小麥

銀塊

絲況　大阪綿絲

大阪綿花

大阪人絹

糸況

期米　大阪期米前場

神戶期米前場

東京期米前場

為替　外國替相場

神戶對外爲替

公債　東京國債前場

紐育株式

羅東
廟宇重修
業佃契約

羅東街南門四丁目寺。去十五日午後。臺北州知事。永田親臨監式之下。在地廣公學校跡行之。郡下各庄長。小公學校長。多數參列。

羅東
廟宇重修
業佃契約

羅東街南門四丁目寺。去十五日午後。臺北州知事。永田親臨監式之下。在地廣公學校跡行之。郡下各庄長。小公學校長。多數參列。

臺南
部振發會

新營郡。鹽庄中洲部落。依當局之指導。倡設之部落振興會。

臺南
部振發會

新營郡。鹽庄中洲部落。依當局之指導。倡設之部落振興會。

傷及途人
查優良兒

臺南州公學校學生之優良兒審查會。去十五日午後二時半。開于府一。隨食堂。王野社會課長。岡野技師。小田赤十字醫院內科醫長。酒井整北醫院小兒科醫長。等出席。就全島推薦之兒童三十名。種々審查。得選候補者男四女四。至下午四時散會。訂來十八日再審云。

全島小公生
查優良兒

全島小公學校學生之優良兒審查會。去十五日午後二時半。開于府一。隨食堂。王野社會課長。岡野技師。小田赤十字醫院內科醫長。酒井整北醫院小兒科醫長。等出席。就全島推薦之兒童三十名。種々審查。得選候補者男四女四。至下午四時散會。訂來十八日再審云。

開祝賀會

臺南州參務部。于去二月中。實施州下麻豆里庄巡查及太保派出所。監督指導。試庄保甲聯合會。當庄保甲聯合會。十二月正午。在太保公會堂。開祝賀會。

開祝賀會

臺南州參務部。于去二月中。實施州下麻豆里庄巡查及太保派出所。監督指導。試庄保甲聯合會。當庄保甲聯合會。十二月正午。在太保公會堂。開祝賀會。

逢業磋商

臺灣產業組合協會新竹州支會。者番設置產組倉庫事業發達。及組合相互間連絡統制。創設。產合協會于去十五日午後三時。在新竹信用組合樓上。得佐治內務部長。李勸業課長。小野市尹代理。高原無電。兒玉大尉。伊藤地方課長。清水警察署長。其他有燈火管制。交通管制。音響管制。防毒演習。及橋梁破壞演習。逐等。均自二十七日午後七時至翌七時至翌日午前六時。實施。

逢業磋商

臺灣產業組合協會新竹州支會。者番設置產組倉庫事業發達。及組合相互間連絡統制。創設。產合協會于去十五日午後三時。在新竹信用組合樓上。得佐治內務部長。李勸業課長。小野市尹代理。高原無電。兒玉大尉。伊藤地方課長。清水警察署長。其他有燈火管制。交通管制。音響管制。防毒演習。及橋梁破壞演習。逐等。均自二十七日午後七時至翌七時至翌日午前六時。實施。

英官吞港遇虎

香港前月中。有英商軍官兩人。與登山隊同遊大馬山。開女藤正副鄉軍分會長。其他各學校。團體長等。五十餘名出席。制檢查手數料。同四時半散會。

英官吞港遇虎

香港前月中。有英商軍官兩人。與登山隊同遊大馬山。開女藤正副鄉軍分會長。其他各學校。團體長等。五十餘名出席。制檢查手數料。同四時半散會。

臺灣日日新報

本日夕刊共十六頁　編輯兼發行人　野口卯吉　印刷人　野口卯吉　印刷所　臺灣日日新報社　臺北市北門町二丁目一番地　電話（代表）五五一番　振替口座臺北一〇六番

六月特輯

◎本年度入試問題大觀
本年度入試英文和譯問題大觀
本年度入試和文英譯問題大觀
本年度入試國語漢文問題大觀
本年度入試國史問題大觀
本年度入試動物植物問題大觀
本年度入試理化學問題大觀

新準備開始者への秘鍵
受驗者數に依る本年度入學競爭率

臺灣日日新報社

週報

週報の眞價愈々發揮さる
下に依り申込まれよ
遠隔地へ無比速到
本誌附

研究社

新準備開始號

定價金四十五錢（送料二錢）　東京　東京市外目黒町下目黒一〇八三　振替東京一八二〇

The Study of English

英語研究

六月號
現代英語を物にせよ!!
政治・經濟・科學・美術・映畫・スポーツ其の他時事英語を片つばしから
笑話等その間を點綴す。高等文理科生は勿論、若きインテリの必讀文化誌として人氣沸騰!

研究社

東京市外目黒町下目黒一〇八三　振替東京一八二〇

臺灣日日新報

（原敷記念）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十一年五月九日

臺灣日日新報社

臺灣日日新報

（原敷記念）（明治卅一年五月九日創刊）　昭和十一年五月九日第三種郵便物認可　本日夕刊共十六頁　編輯兼發行人　野口卯吉　印刷人　野口卯吉　印刷所　臺灣日日新報社　臺北市北門町二丁目一番地　電話（代表）五五一番　振替口座臺北一〇六番

十一年度豫算案 衆議院を通過す

政府原案通り可決

豫算案を可決

衆議院豫算總會閉幕

各分科會の經過

政府の遲刻に對し議長より警告す

豫算案、本會議上程に當り

議員一同痛烈に憤慨

不穩文書委員會 祕密會に入る

十八日審議を續行

米穀案委員會 質疑を終る

十八日に採決か

附帶決議を付し 米穀法案に贊成

政民兩黨の議、決す

首相以下 御禮廻り

貴族院豫算委員會は中止となる

けふの兩院

日濠會商に 好影響

對日關稅引上 當分行はれず

ソ聯海軍の擴張 極東の危機へ拍車

米海軍有力筋の見解

對日關係を 英國は考慮

聯盟機構 根本的改造

事務當局も確認

國府外交部が 理不盡な抗議文

我が總領事館に通告

密輸發見者に 賞金

財政部が通達

板垣參謀長歸任

後任は森田氏

鐵道省電氣局長

辭令（十五日付）

辭令（十六日附）

貴府辭令（十六日附）

人事

シナチク

建學の使命を忘却する勿れ

學大開學式に當つての所感

臺灣日日新報

昭和十一年五月十七日

第一万二千九百八十八號

（第三種郵便物認可）

本肥料年度の需給關係は圓滑か

年度末在貨は十萬九千噸

生産費調査も發表さる

【東京十五日發本社特電】商工省では十五日下院重要肥料統制委員會に於て、昭和十年肥料年度即ち昨年八月より本年七月に至る一年間の硫安需給推算を左の如く發表した。（單位千噸未滿切捨表示）

供給

イ、前年度より繰越高　五萬一千噸
ロ、昭和十年肥料年度內生産見込高　百十萬九千噸
ハ、昭和十年肥料年度內輸入見込高　三十四萬噸
計　百五十一萬二千噸

需要

イ、昭和十年肥料年度內消費見込高　百四十萬六千噸
ロ、輸出　六萬噸
計　百四十一萬二千噸

差引十萬九千噸の昭和十年肥料年度末在貨高と推定せられ尚右の外國、主として滿洲國二三萬噸入せらるゝ豫定なるを以て、配給上必要なるものと認められ本肥料年度に於ける需給關係は大體に於て圓滑なる見込みなり。尚硫安生產費調査を左の如く發表したが、この數字は農林省肥料課、商工省（提出せるものをその儘發表せるもので商工省では何等の手を加へてゐない）

イ、生産費（固定費、變動費を含む資利を含まず）　七十三圓九十錢
ロ、直接生産費　六十四圓六十五錢

日本　生産費七十四圓、直接生産費六十四圓
八幡　生産費八十一圓十錢、直接生産費七十圓四十錢
二社　生産費八十二圓十錢、直接生産費七十五圓八十五錢
朝鮮　生産費七十八圓、直接生産費七十二圓

右は農務局の生産費より可なり高價の計數となつてゐると見られるが、なほ農務局の分は次の如く查札したが、（各原料業者の消費數量、一圓二八錢、八瓜（臺瓜）八硫安九、四〇二錢、（三菱）八四、一四四〇八錢、（三菱）

一、硫安　六十七錢、副產物　四十錢
二、硫酸アンモニア　一圓二十錢、副產物　四十錢
三、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
四、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
五、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
六、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
七、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
八、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
九、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
十、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
十一、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
十二、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
十三、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
十四、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
十五、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
十六、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
十七、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
十八、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
十九、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
二十、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
二十一、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
二十二、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
二十三、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
二十四、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
二十五、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
二十六、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
二十七、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
二十八、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
二十九、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
三十、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
三十一、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
三十二、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
三十三、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
三十四、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
三十五、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
三十六、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
三十七、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
三十八、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
三十九、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
四十、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
四十一、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
四十二、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
四十三、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
四十四、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
四十五、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
四十六、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
四十七、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
四十八、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
四十九、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
五十、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
五十一、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
五十二、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
五十三、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
五十四、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
五十五、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
五十六、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
五十七、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
五十八、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
五十九、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
六十、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
六十一、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
六十二、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
六十三、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
六十四、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
六十五、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
六十六、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
六十七、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
六十八、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
六十九、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
七十、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
七十一、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
七十二、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
七十三、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
七十四、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
七十五、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
七十六、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
七十七、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
七十八、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
七十九、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
八十、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
八十一、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
八十二、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
八十三、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
八十四、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
八十五、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
八十六、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
八十七、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
八十八、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
八十九、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
九十、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
九十一、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
九十二、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
九十三、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
九十四、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
九十五、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
九十六、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
九十七、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
九十八、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
九十九、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢
一百、石灰窒素　一圓二十錢、副產物　四十錢

臺灣珊瑚の販賣を統制

本年は二千四百貫に制限

官民關係者の協議成る

臺灣の珊瑚は從來數量上の統制を缺いでゐたために濫獲の傾向強く最低價格と最高を比較すれば實に數倍の開きがあるといふ現狀

寫眞は枯木の元根を掘下げたところ

安かつた、そこで關係官民は何等かの統制策を講ずる必要があるといふので今回珊瑚船を增加したのを機會に二十五日臺北市役所に官民關係者の協議會を開き左の如く決定した

一、本年は二千四百貫に制限すること
二、採取は從來の慣例に從ひ旧曆三月一日より同九月末日迄とすること
三、採取船は從來の慣例に從ひ旧曆三月一日より同九月末日迄とすること
四、採取船は從來の慣例に從ひ旧曆三月一日より同九月末日迄とすること
五、採取船は從來の慣例に從ひ旧曆三月一日より同九月末日迄とすること
六、採取船は從來の慣例に從ひ旧曆三月一日より同九月末日迄とすること
七、採取船は從來の慣例に從ひ旧曆三月一日より同九月末日迄とすること
八、採取船は從來の慣例に從ひ旧曆三月一日より同九月末日迄とすること
九、採取船は從來の慣例に從ひ旧曆三月一日より同九月末日迄とすること
十、採取船は從來の慣例に從ひ旧曆三月一日より同九月末日迄とすること

島内の分蜜糖は内地に比し大逆鞘

赤糖は換金的資物多い

最近日糖から關係の一萬噸が市場へ賣出され五十圓位

【臺南電話】二十四日臺灣糖業會社の臨時總會は午前十時より開會、出席株主は本人代理人合せて二百十二名、株數一萬二千百十二株、議長に松木幹一郎氏を選出、先づ第一號議案として昭和十年度上半期（自昭和十年一月至同年六月）營業報告書、貸借對照表、損益計算書、利益金處分案を原案通り可決、第二號議案として昭和十年度下半期（自昭和十年七月至同年十二月）營業報告書、貸借對照表、損益計算書、利益金處分案を原案通り可決、第三號議案として定款一部變更の件を原案通り可決、第四號議案として取締役三名改選の件を可決、即ち取締役に松木幹一郎、武智直道、鈴木藤三郎の三氏を再選、監査役に藤山雷太、中島久萬吉の兩氏を再選、尚ほ第四號議案として取締役會長に松木幹一郎氏を選任、次で午後一時より第一回取締役會を開き、社長に武智直道氏を選任、尚ほ常務取締役に鈴木藤三郎氏を選任、午後二時散會した

島内市場

最近日糖

一萬噸から一躍百二、四十萬噸へ

【臺南電話】二十四日臺灣製糖會社の臨時總會は午前十時より開會、出席株主は本人代理人合せて二百十二名、株數一萬二千百十二株、議長に松木幹一郎氏を選出、先づ第一號議案として昭和十年度上半期（自昭和十年一月至同年六月）營業報告書、貸借對照表、損益計算書、利益金處分案を原案通り可決、第二號議案として昭和十年度下半期（自昭和十年七月至同年十二月）營業報告書、貸借對照表、損益計算書、利益金處分案を原案通り可決、第三號議案として定款一部變更の件を原案通り可決、第四號議案として取締役三名改選の件を可決、即ち取締役に松木幹一郎、武智直道、鈴木藤三郎の三氏を再選、監査役に藤山雷太、中島久萬吉の兩氏を再選、尚ほ第四號議案として取締役會長に松木幹一郎氏を選任、次で午後一時より第一回取締役會を開き、社長に武智直道氏を選任、尚ほ常務取締役に鈴木藤三郎氏を選任、午後二時散會した

内地は陽氣惡く農作物は減收

陳棧治氏某隆で語る

蘭陽地方の溫州蜜柑立枯狀況

中研並に州技師が現地研究

【蘭陽電話】蘭陽地方の溫州蜜柑は從來病害の發生少なく栽培者は安心して居たが、昨年來立枯病の發生を見、本年は更に多數の立枯を見るに至つたので、中研並に州技師が現地に出張して研究中である、其の研究方法は從來病害の發生した樹の根を中心として左右各四、五尺、深さ五、六尺、幅五尺許りの穴を掘り下げて根部の分布と其の生育狀態を調べたのである、土質は概ね乾燥に近く礫土、埴土、砂礫等種々雜多に入り混れて居り、殊に一定の層位に於て固結して居り、甚しきは礫層の如きもあり、從つて根は礫層と層に一〇尾大のものとりどりに、二尾の異質もあるので一定の根系を描き得ない、多くは表層に根を張つて居るが、中には深く根を張つて居るものもあるが、此の主根も一定の深さに達すると同じく横に走つて居るものもある

開花中

つもは病害何とかして防ぐ事が出來るが、開花中は病害に對して全く無防備の狀態にあるので、此の時期に病害が發生すると實に恐ろしい程の勢で蔓延する、此の病害は立枯病菌の侵入によつて起るもので、病菌は土壤中に生活して居るものと思はれるが、其の生活狀態は未だ判明して居ない、病菌は根の皮層部を侵し、次で木質部に侵入し、導管を侵して水分の通路を遮斷するので、地上部は水分の供給を絶たれて萎凋し、遂に枯死するに至るのである、病菌の侵入は根の傷口からと思はれるが、其の傷口は必ずしも大きいものばかりでなく、極く小さい傷口からも侵入するものと思はれる、從つて病菌の侵入を防ぐには、根を傷けない樣に注意するは勿論、根を傷けた場合には直ちに適當な藥劑を塗布して病菌の侵入を防ぐ必要がある、病菌は土壤中に生活して居るものと思はれるが、其の生活狀態は未だ判明して居ない、病菌は根の皮層部を侵し、次で木質部に侵入し、導管を侵して水分の通路を遮斷するので、地上部は水分の供給を絶たれて萎凋し、遂に枯死するに至るのである、病菌の侵入は根の傷口からと思はれるが、其の傷口は必ずしも大きいものばかりでなく、極く小さい傷口からも侵入するものと思はれる、從つて病菌の侵入を防ぐには、根を傷けない樣に注意するは勿論、根を傷けた場合には直ちに適當な藥劑を塗布して病菌の侵入を防ぐ必要がある

主根も

一旦病に罹ると、主根も亦腐敗して來るので、地上部は急激に萎凋して來る、立枯病菌は根部の外皮を侵すが、其の侵入は主として傷口からであるが、中には傷口なくして侵入するものもあるかも知れない、病菌は根の皮層部を侵し、次で木質部に侵入し、導管を侵して水分の通路を遮斷するので、地上部は水分の供給を絶たれて萎凋し、遂に枯死するに至るのである、病菌の侵入は根の傷口からと思はれるが、其の傷口は必ずしも大きいものばかりでなく、極く小さい傷口からも侵入するものと思はれる、從つて病菌の侵入を防ぐには、根を傷けない樣に注意するは勿論、根を傷けた場合には直ちに適當な藥劑を塗布して病菌の侵入を防ぐ必要がある

立枯は

宮園部にかけてなく臺東、臺東廳管下の濁水溪等地にも發生して居るが、現狀發生地にあつては、發生區域を局部に限定して居るが、發生區域を擴大しつゝあるので

街に散る花 (150)

竹田敏彦作　寺本忠雄畫

狂戀の母（八）

實里は、あたりが暗くなつた。

ともすれば、ぐんぐんと後の身をすすめる油斷がない。ぢつと固めてゐた緊張が、ふつと解けた時、「ああ、とうとう私は……」實里は泣きたいやうな、云ひやうもない侮辱に體も顫ふやうになつた。

「その男の方、何する人なの」

「醫師ぶやうな、偉めるやうな、夫人の質問は、べしんこにされた實里の胸に突刺さつた。火のやうな反撥をそそつた。

「それをお訊ねになつて、何の御用がございますの」

きつと上げた美しい實里の眼は、激しい敵意に燃えてゐた。同時に夫人の顏がさつと色めいた。

「私はあなたの貞操の地位にありますの。何の御用とは餘りやおりませんか。」

「……」

「あなたのなすつたことを反省なさい。汚らはしい上に聞きたくもない。」

「言ひません」

實里は必死で反撥した。

「ああ、あなた、自分の子供のやうな青年と不義をして、恥かしくないの」

「ちつとも……眞剣な立派な戀愛ですわ」

「まあ、立派ですつて、それが、」

「働らきさうな者のない家庭に、夫人はちよつと良識を缺かれてゐた。それを見た實里の顏は、毒々しい敵意へ滿ちて、

「立派ですとも、あなたがたが、木谷君子さんなどの手で、眼前侮辱をお買ひになるよりは、ずつと純潔な――」

「大變さん」

實里の感情に觸れた夫人はわなゝく唇へながら、突然、喚くやうに言つた。

「何ですの？」

「あなたは……あなたは、こくもないの」

「ちつとも……眞剣な立派な戀愛ですわ」

夫人は、優越の感覺と居直に、乾き切つた聲を出さいのを、實里は痛快さうに、

「ほゝほゝほゝ、何言らないと、

（前號の二等待合室に駈こんだが、そこには、もう有福の姿は見えなかつた。實里はそれで細の切れずに、二等待合から個不審、賣店、前の電話と、探し歩いたが、それらしい姿も見えなかつた。

實里が再び一、二等待合室へ戻つて、がつかりシンに腰を下した時、ふと、從業員の部屋の入口の方へ消えた。

「あら！」

見るなり、實里は飛び上がつた。その姿は美喜子だ。しかも相手は人もあらうに、あの憎らしい河本にないか。が、業務を持たない彼女は、改札口に立つたまま、二人の姿を空しく見送るより外はなかつた。

オヂラ

午前の部

用代乳母

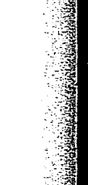
伸る ベビーオーライ

ラヂオでおなじみの
チョビ助さんが
漫畫の本になりました!!
大變の評判から一年に亘つて續いた「チョビ助さんの漫畫の本」がついについに五七版！

この面白い〳〵漫畫の本を
「少女倶樂部」六月號の讀者に
無代進呈
思はずよろこび、おどり、笑ひ、驚いて、何度も讀んでも飽きない！
大評判ですからはやく〳〵お求めください。

陸軍記念日
陸軍記念日は三月十日です
陸軍記念日は三月十日です
陸軍記念日は三月十日です

（第二種郵便物認可）



家の上相談

相手もない問題になりたい方は手紙で身の上相談の問題で解決になりたい方は手紙で身の上相談の問題で解決になりたい方は手紙で身の上相談の問題で解決

南佛●●●●
プロヴンスの想ひ出
(上)
―木村毅君に送る

臺北にて　鈴木良三

相思樹の庭　鈴木良三

臺北も、それから汽車の窓も倒だった。君はこないだ來たばかりだから、雨の中の臺灣風景は感心しなくとも思ひ出してくれるだらう。そしてどんなに戻がこの美しい南國の風景にかつて二人が一冬を過した南佛の色彩を戀ひたかと察してくれるだらう。

明るい淺さんだ。相思樹がすつと上に伸てるといふので戻は大きな期待をもつて來たのであるが、オリーブに見るあのやはらかさと美しさとは、ここの相思樹には感じられないまでも、色彩的にかなり出來ないこともない戻もくやオリーブを戀ひたが、君はオリーブの下で新聞を讀んだね、何とかいふ白系ロシヤの將軍が、四里で行方不明になつた娘件に關する記事が君を夢中にしたものだつた。それから新しい英國の小說に移つてゐたやうだつたね。雨の降る日、あの庄の上のヴイラの窓から國の老オリーブを見てゐると、かすかな風にも白い壁は雨に打たれてカンヌの岬も、池中港も、どもかた淺い銀灰色にとけ合つて、靜かな一日を暮したこともあつたね。あの時の眺めと、この單調のそれを相似たものを感じて、なつかしい人にめぐり合つたやうな氣もした。製作に對する興奮をさへもおぼえたよ……

今度の旅行は實家のN君と一緒で、ただ何といふことなしに意氣といふところへ發生にさつて來たのであるが、だん〳〵聞いて見ると、多くの先輩が、若い臺灣に南部の風景をかく人は勉いといふ。戻達も南部は是非行つて見たいと思つたのだが、途中で病氣になつてしまつたのでそれは思ひ止まらねばならなかつた。それにN君や戻達で一つの團體をつくりその費用で一つの團體をつくりその費用で一つの團體をつくりその費用

（河野物更郵便三等）

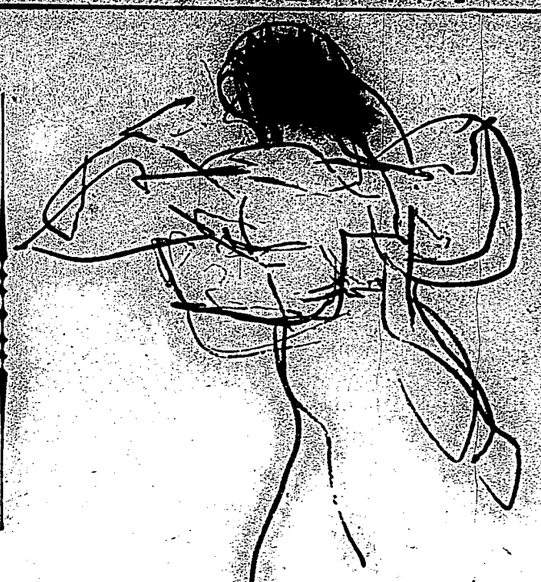
働く女性三態（三）

ダンサー

ディ、ステップの音、軽やかで陽気な会場がここダンスホールを彩ってゐる。ブルースかルムバのやうな艶めかしい、自分の子供の事さへも充へられないと云ふ感じにひとく囚れたやうな顔をしてゐるひと、〳〵したお話のやうな雰囲気も彼女たちの表情にも全然なく、下女や男そのもとにも失はれてゐるではないか？　がらくた青春の廃墟であることよ！

ホールの雰囲気が華やかであればある程彼女達に寂寥を感ずるのは自分一人であらうか？　感覚彼女たちはデ・プアム・モデルンの女給を行く女性であるかも知れない。或ひはそれを以て自ら任じてゐるかも知れない。だが彼女たちこそ近代都会文化の消費的な事業に歪曲され、スポイルされた農業婦人群でなければならない。

未知的な資本主義文化の圧迫から吹き出た徒花とでもいはうか？　来る夜も来る夜も、踊る彼女たち、何一感動ない身過ぎ世過ぎであることよ！（鶴井謙三）



寒心すべき臺灣言葉を矯正せよ

亂脈をきはめたこの現狀

（上）

私は最近北地から渡臺した者でございます、渡臺に來て驚きした點は總督府を始め官公衙に勤務する人達の言葉が出來上つたのである。殊に女學生間に盛に使用される言葉の中には、男學生が醉ひ切る様な言葉なんざいものがあり、酷のカフエーとは又異つた下品な、聞くに堪へない言葉でも良いが、餘りに亂れた言葉でも良いが、餘りに亂れた言葉でも多くない。

内地の男女學生等が來特に言葉つかひが荒くなり良少年少女の用ふる隱語などが公然と使用せられ家庭でも學校でも少からず見受けるやうに思ひます。これ等の間にも標準語に對する輕い、惡い言葉遣ひが屢々聞かれるが、同じ友達仲間では、どんな亂暴な言葉でも良いが、餘りに亂れた言葉でも多くない。

九州方面を旅行した時は、かつて東京の女學生間に流行した非難に程遠くして二、三箇月前に流行した言葉を使つたが、然し當地の地方田舎に比べて良い方だと思ふ。

尚は、臺灣の小學校、中等學校の學旅行で内地に行つても、常用語に左程苦勞もせず、また、子供達の言葉つかひの惡いのは、親の罪だと云へよう。然し當地の地方田舎に比べて良いと思ふ。

九州方面を旅行した時は、かつて東京の女學生間に流行した非難に程遠くして二、三箇月前に流行した言葉を使つたが、然し當地の地方田舎に比べて良いと思ふ。

尚は、臺灣の小學校、中等學校の學旅行で内地に行つても、常用語に左程苦勞もせず、また、

子供達の言葉つかひの惡いのは、親の罪だと云へよう。然し當地の地方田舎に比べて良いと思ふ。

尚は、臺灣の小學校、中等學校の學旅行で内地に行つても、常用語に左程苦勞もせず、また、

本舗製品

晝も夜も窓を開け

結核

ルーゴヤアグ
ゼートルブ

現今結核の治療法としては未だ確實なる特殊療法は無いのであるが結核の治療に當つて最も肝要なことは病變の餘り進行せぬ内になるべく早期に治療することであり發病の初期に十分なる治療を施す時は良く治癒し得るものである。

一般治療法の原則としては

充分なる日光
新鮮なる空氣
充分なる榮養

以上三點を滿足さすべき方法を講ずべきであつて就中最も緊要なるは榮養療法である

即ち結核療法中最も大切なるは食餌療法であるが之を行ふ上に第一の障害は食慾不振であり　食慾進まぬ爲に榮養不良となり身體の抵抗弱り抵抗力の減退に依て症狀は惡化し或は潛在性の結核が活動性となつて結核症狀を呈する

要するに結核療法の根抵をなすものは身體抵抗力の强化以外に方法は無いのである

グアヤコールブルトーゼは治療と榮養充實の兩作用を兼備する特効劑でブルトーゼは胃液の分泌を旺盛ならしめて食慾を進め更に造血アウトホルモンの作用に依て血液の循環と新陳代謝を活潑にし榮養素の吸收を容易ならしめて全身の抵抗力を强化しグアヤコールは結核菌の活動を阻止し胃腸の醱酵を防ぎ氣道粘膜の分泌及び炎症機轉を調整し咯痰を液化して之を減じ漸次健康に導く作用を具有する

錢十六圓二金　瓶小　ルーコヤアグ
錢十三圓四金　瓶大　ゼートルブ

圓錢十二四三	二金　瓶小 金　瓶大	ゼートルブ味單	肝臟血液補助劑通泄
錢十三四二金 錢十七圓三金	瓶小 瓶大	ゼートルブンゼルア	胃腸神經衰弱特效劑
錢十三四二金 錢十七圓三金	瓶小 瓶大	ゼートルブドーヨ	肺病結核特效劑血液强壯劑
錢十三四二金 錢十七圓三金	瓶小 瓶大	ゼートルブナキ	肝臟血液强壯劑婦人病特效劑

株式會社　藤澤友吉商店
大阪市東區道修町・東京日本橋區本町・京都府城西小門町

醫學博士小田俊三先生著
「呼吸器病の養生法」
申込次第進呈

GB109

勸誘員が結託して保險金騙取を計畫

重病者を無審査で合格せしめ十五萬五千圓を契約

【屏東特電】屏東地方警察部で檢擧した保險金騙取事件は取調べの進捗に伴ひ愈々重大性を帶びて來たが、當局は事件の内容を極秘に附してゐるので詳細は判明しないが、事件は屏東市佐藤町の某保險會社勸誘員數名が結託して、重病者を無審査で合格せしめ、保險金を騙取したもので、被害者は屏東市を中心として、高雄州下に亙り數百名に上り、騙取金額は十五萬五千圓に達するものと見られてゐる。

公租五十八人分を詐取

【基隆特電】基隆市内の某土林外二名は、基隆市役所の公租徴收員を裝ひ、何喰はぬ顏で納稅者を欺いてゐたが、十日午前十時頃、基隆市太平町七ノ八番地の某土林街土林街土林八九番地の某土林街土林七番地の三名を、詐欺取財の容疑で檢擧した。

沙山村の移民庄最も患まれてゐる

藤村廳長の移民村視察談

【花蓮港特電】千里八關越で最も患まれてゐる移民村は、吉野村と沙山村であるが、藤村廳長は、十日から十一日にかけて、吉野村、沙山村、許昭紹の五氏を隨へ、兩村を視察したが、十一日午前十一時、沙山村役場に於ける、兩村役員との懇談會の席上、藤村廳長は、

> 兩村は、移民村中最も成績不良の村であるが、其の原因は、移民の素質が惡いのと、土地が惡いのとの二點に歸着する。從つて、此の兩點を改善しない限り、兩村の將來は、暗澹たるものがあるから、此の際、兩村民は、一致協力して、其の改善に努力せよ。

と、懇切なる訓示があつた。

責任者の處分で不祥事件落著す

古澤市尹が記者團を招致し事件の眞相を發表

【臺東特電】臺東廳出張所の雇員古澤市尹が、公金費消事件の責任者として、十四日附で、依願免官となつたが、同人は、其の後、臺東街内の某料理店に於て、同僚數名を招待して、送別の宴を開いたが、其の席上、古澤市尹は、

> 今回の事件は、自分の不注意から、部下の者に、多大の迷惑を掛けて、誠に申訳がない。

と、陳謝の意を表すると共に、

> 自分は、今回の事件の責任者として、警察當局の、嚴重なる取調べを受けたが、其の間、當局は、自分に對して、何等の、不法な取扱ひをしなかつたから、此の點は、安心して貰ひたい。

と、述べた。

臺北市で小公學校長會議

廿五日に樺山校で開催

臺北市の小公學校長會議は二十五日午前九時より樺山小學校講堂に於て開催、市尹の訓示の後左の諸問題に關し、指示事項、協議事項につき討議をなす筈である。

一、小公學校教育の體育振興に關し既往の實績に鑑み本年度努力せんとする重要事項及び新に施設せんとする計畫如何

一、其他を中心とする青少年教育の實績に鑑み將來改善を要すべき事項及び新に施設せんとする計畫如何

二、協議事項

一、臺灣體育協會關係事業に關する件外一項

二、臺灣教育に關する件外二項

宜蘭郡の地主農談會

【宜蘭出張所】宜蘭郡ではかねて郡下の業態改善の實現參考からざるに鑑み、田中郡守は今般郡内に乘り出して地主に對し其の觀念を啓發せしめて最善の指導奬勵に遞進せしめ

飛行機利用者增加

ダグラス號就航して

過内地線松空十六日發下便「新鋭」號の四氏▲同上下便は午前六時八分に着北飛行場を出發同十一時三十二分新竹着▲同上下便は午前八時十五分大刀洗飛行場を出發同午後一時廿九分着▲同上下便は午後一時廿分新竹着▲同上下便は午後二時廿分着北飛行場を出發同午後四時廿五分大刀洗着して發着した

驅逐艦上で摸擬點呼を實施

一般人の便乘も許す

【花蓮港特電】花蓮港廳主催、軍公官民合同の防空演習は、愈々來る二十四日午後四時より、花蓮港に入港、二十五日午前九時頃迄に同港を出發する豫定であるが、花蓮港廳下

臺東、花蓮港も便乘せしむ

【臺東十六日發】軍公官民合同の防空演習は、來る二十四日午後四時より、花蓮港に入港、二十五日午前九時頃迄に同港を出發する豫定であるが、花蓮港廳下

全島の幼稚園を保姆が視察

早川保姆の視察談

幼稚園保姆が、全島を巡視して、各地の幼稚園の設備、保育方法、保姆兒童の取扱ひ方等の、實地視察を行ひ、其の向上發展を計り、もつて、我が國民性に適した、新しい國語教育時代に即應した、國語教育をモットーとして、國語普及の實を擧げんとするために、本年度から、早川（菊枝）保姆が、臺北州下の、各地の幼稚園を、巡視することゝなつた、

基隆市の教育會總會

二十四日開催

【基隆特電】基隆市教育會では、二十四日午後一時から、双葉小學校及び、基隆公學校に於て、左記事項に關し、總會を開催する筈である。

一、會則改正ノ件

二、昭和十一年度事務並ニ會計豫算ノ件

三、其ノ他

藥品を盜んで豪遊

【宜蘭出張所】昨年末頃より、羅北仁濟院宜蘭診療所で、藥品、現金の盜難が續發するので、同院職員が、大森部長以下、犯人檢擧中の所、昭和十年十二月二十日、同院診療所の小使宮前市吉門、四八歳が、身分に似合ぬ、贅澤な暮しをしてゐるのを、探知取調べの結果、同人の仕業と判明した、尚ほ同人は、犯行當時、既に、他の盜難事件で、檢擧されてゐたことも判明した、

清水警部が上京

【羅東特電】羅東郡役所では、十月二十一日より、六月二十日迄の豫定で、羅東郡下の、移民村に於ける、農業經營の實態調査を行ふことになつたが、其の參考に資する爲め、清水警部が、十月二十日、上京の上、内地の、移民村に於ける、農業經營の實態を、視察することゝなつた、

地方近事

基隆

△開所式　七堵軍人基隆市勤勞奉公會にては十九日午後一時から、同所に於て開所式を擧行する筈

濁水、宜蘭兩溪の水防演習を實施

出場人員六百名に達す

【宜蘭出張所】雨季に入つて宜蘭郡では本年の水防準備を愈〻整へる爲め、田中郡守は十六日、朝九時半頃より、濁水溪及び宜蘭川大增水の際の二ケ所の堤防が危險に瀕せるとの想定の下に、郡警察課長、庄助役の指揮の下に、郡内消防組、宜蘭街、礁溪庄、壯圍庄の各街庄役場及び各壯丁團等に對し非常出場命令を發し、各出場區域に於ける、水防作業を實施した、

部分品專門の泥棒

【臺東特電】臺東署では、最近續けて殿々として起る自轉車の盜難に對し、嚴重に目を光らし、盜難自轉車の發見に努めてゐたが、十六日朝、同署に於て、既に十餘臺の盜難自轉車を發見し、犯人の檢擧に努めてゐたが、同日午後、犯人は、臺東街大字新生町一番地、無職、許昭紹（二四）、同街大字新生町一番地、無職、許昭紹（二四）、同街大字新生町一番地、無職、許昭紹（二四）、同

科學

顯微鏡でも見えぬ微小な病原體

微生物學界の新課題

ヴイールス病の研究

森下薫

從來傳染病の研究ほど時代を作つて來たものは學界にすくない。さうして發展したる花を咲かせた時代が出來つた。作間發多の大小天才が出現して重要なる發見や發明をなしたのである。第一期は顯微鏡の發明に基いて、第二期は細菌學の發達に基いて、第三期は免疫學の發達に基いて、第四期は病原體の發見に基いて、第五期は病原體の發見に基いて、第六期は病原體の發見に基いて、第七期は病原體の發見に基いて、第八期は病原體の發見に基いて、第九期は病原體の發見に基いて、第十期は病原體の發見に基いて、第十一期は病原體の發見に基いて、第十二期は病原體の發見に基いて、第十三期は病原體の發見に基いて、第十四期は病原體の發見に基いて、第十五期は病原體の發見に基いて、第十六期は病原體の發見に基いて、第十七期は病原體の發見に基いて、第十八期は病原體の發見に基いて、第十九期は病原體の發見に基いて、第二十期は病原體の發見に基いて、第二十一期は病原體の發見に基いて、第二十二期は病原體の發見に基いて、第二十三期は病原體の發見に基いて、第二十四期は病原體の發見に基いて、第二十五期は病原體の發見に基いて、第二十六期は病原體の發見に基いて、第二十七期は病原體の發見に基いて、第二十八期は病原體の發見に基いて、第二十九期は病原體の發見に基いて、第三十期は病原體の發見に基いて、第三十一期は病原體の發見に基いて、第三十二期は病原體の發見に基いて、第三十三期は病原體の發見に基いて、第三十四期は病原體の發見に基いて、第三十五期は病原體の發見に基いて、第三十六期は病原體の發見に基いて、第三十七期は病原體の發見に基いて、第三十八期は病原體の發見に基いて、第三十九期は病原體の發見に基いて、第四十期は病原體の發見に基いて、第四十一期は病原體の發見に基いて、第四十二期は病原體の發見に基いて、第四十三期は病原體の發見に基いて、第四十四期は病原體の發見に基いて、第四十五期は病原體の發見に基いて、第四十六期は病原體の發見に基いて、第四十七期は病原體の發見に基いて、第四十八期は病原體の發見に基いて、第四十九期は病原體の發見に基いて、第五十期は病原體の發見に基いて、第五十一期は病原體の發見に基いて、第五十二期は病原體の發見に基いて、第五十三期は病原體の發見に基いて、第五十四期は病原體の發見に基いて、第五十五期は病原體の發見に基いて、第五十六期は病原體の發見に基いて、第五十七期は病原體の發見に基いて、第五十八期は病原體の發見に基いて、第五十九期は病原體の發見に基いて、第六十期は病原體の發見に基いて、第六十一期は病原體の發見に基いて、第六十二期は病原體の發見に基いて、第六十三期は病原體の發見に基いて、第六十四期は病原體の發見に基いて、第六十五期は病原體の發見に基いて、第六十六期は病原體の發見に基いて、第六十七期は病原體の發見に基いて、第六十八期は病原體の發見に基いて、第六十九期は病原體の發見に基いて、第七十期は病原體の發見に基いて、第七十一期は病原體の發見に基いて、第七十二期は病原體の發見に基いて、第七十三期は病原體の發見に基いて、第七十四期は病原體の發見に基いて、第七十五期は病原體の發見に基いて、第七十六期は病原體の發見に基いて、第七十七期は病原體の發見に基いて、第七十八期は病原體の發見に基いて、第七十九期は病原體の發見に基いて、第八十期は病原體の發見に基いて、第八十一期は病原體の發見に基いて、第八十二期は病原體の發見に基いて、第八十三期は病原體の發見に基いて、第八十四期は病原體の發見に基いて、第八十五期は病原體の發見に基いて、第八十六期は病原體の發見に基いて、第八十七期は病原體の發見に基いて、第八十八期は病原體の發見に基いて、第八十九期は病原體の發見に基いて、第九十期は病原體の發見に基いて、第九十一期は病原體の發見に基いて、第九十二期は病原體の發見に基いて、第九十三期は病原體の發見に基いて、第九十四期は病原體の發見に基いて、第九十五期は病原體の發見に基いて、第九十六期は病原體の發見に基いて、第九十七期は病原體の發見に基いて、第九十八期は病原體の發見に基いて、第九十九期は病原體の發見に基いて、第百期は病原體の發見に基いて、第百一期は病原體の發見に基いて、第百二期は病原體の發見に基いて、第百三期は病原體の發見に基いて、第百四期は病原體の發見に基いて、第百五期は病原體の發見に基いて、第百六期は病原體の發見に基いて、第百七期は病原體の發見に基いて、第百八期は病原體の發見に基いて、第百九期は病原體の發見に基いて、第百十期は病原體の發見に基いて、第百十一期は病原體の發見に基いて、第百十二期は病原體の發見に基いて、第百十三期は病原體の發見に基いて、第百十四期は病原體の發見に基いて、第百十五期は病原體の發見に基いて、第百十六期は病原體の發見に基いて、第百十七期は病原體の發見に基いて、第百十八期は病原體の發見に基いて、第百十九期は病原體の發見に基いて、第百二十期は病原體の發見に基いて、第百二十一期は病原體の發見に基いて、第百二十二期は病原體の發見に基いて、第百二十三期は病原體の發見に基いて、第百二十四期は病原體の發見に基いて、第百二十五期は病原體の發見に基いて、第百二十六期は病原體の發見に基いて、第百二十七期は病原體の發見に基いて、第百二十八期は病原體の發見に基いて、第百二十九期は病原體の發見に基いて、第百三十期は病原體の發見に基いて、第百三十一期は病原體の發見に基いて、第百三十二期は病原體の發見に基いて、第百三十三期は病原體の發見に基いて、第百三十四期は病原體の發見に基いて、第百三十五期は病原體の發見に基いて、第百三十六期は病原體の發見に基いて、第百三十七期は病原體の發見に基いて、第百三十八期は病原體の發見に基いて、第百三十九期は病原體の發見に基いて、第百四十期は病原體の發見に基いて、第百四十一期は病原體の發見に基いて、第百四十二期は病原體の發見に基いて、第百四十三期は病原體の發見に基いて、第百四十四期は病原體の發見に基いて、第百四十五期は病原體の發見に基いて、第百四十六期は病原體の發見に基いて、第百四十七期は病原體の發見に基いて、第百四十八期は病原體の發見に基いて、第百四十九期は病原體の發見に基いて、第百五十期は病原體の發見に基いて、第百五十一期は病原體の發見に基いて、第百五十二期は病原體の發見に基いて、第百五十三期は病原體の發見に基いて、第百五十四期は病原體の發見に基いて、第百五十五期は病原體の發見に基いて、第百五十六期は病原體の發見に基いて、第百五十七期は病原體の發見に基いて、第百五十八期は病原體の發見に基いて、第百五十九期は病原體の發見に基いて、第百六十期は病原體の發見に基いて、第百六十一期は病原體の發見に基いて、第百六十二期は病原體の發見に基いて、第百六十三期は病原體の發見に基いて、第百六十四期は病原體の發見に基いて、第百六十五期は病原體の發見に基いて、第百六十六期は病原體の發見に基いて、第百六十七期は病原體の發見に基いて、第百六十八期は病原體の發見に基いて、第百六十九期は病原體の發見に基いて、第百七十期は病原體の發見に基いて、第百七十一期は病原體の發見に基いて、第百七十二期は病原體の發見に基いて、第百七十三期は病原體の發見に基いて、第百七十四期は病原體の發見に基いて、第百七十五期は病原體の發見に基いて、第百七十六期は病原體の發見に基いて、第百七十七期は病原體の發見に基いて、第百七十八期は病原體の發見に基いて、第百七十九期は病原體の發見に基いて、第百八十期は病原體の發見に基いて、第百八十一期は病原體の發見に基いて、第百八十二期は病原體の發見に基いて、第百八十三期は病原體の發見に基いて、第百八十四期は病原體の發見に基いて、第百八十五期は病原體の發見に基いて、第百八十六期は病原體の發見に基いて、第百八十七期は病原體の發見に基いて、第百八十八期は病原體の發見に基いて、第百八十九期は病原體の發見に基いて、第百九十期は病原體の發見に基いて、第百九十一期は病原體の發見に基いて、第百九十二期は病原體の發見に基いて、第百九十三期は病原體の發見に基いて、第百九十四期は病原體の發見に基いて、第百九十五期は病原體の發見に基いて、第百九十六期は病原體の發見に基いて、第百九十七期は病原體の發見に基いて、第百九十八期は病原體の發見に基いて、第百九十九期は病原體の發見に基いて、第二百期は病原體の發見に基いて、第二百一期は病原體の發見に基いて、第二百二期は病原體の發見に基いて、第二百三期は病原體の發見に基いて、第二百四期は病原體の發見に基いて、第二百五期は病原體の發見に基いて、第二百六期は病原體の發見に基いて、第二百七期は病原體の發見に基いて、第二百八期は病原體の發見に基いて、第二百九期は病原體の發見に基いて、第二百十期は病原體の發見に基いて、第二百十一期は病原體の發見に基いて、第二百十二期は病原體の發見に基いて、第二百十三期は病原體の發見に基いて、第二百十四期は病原體の發見に基いて、第二百十五期は病原體の發見に基いて、第二百十六期は病原體の發見に基いて、第二百十七期は病原體の發見に基いて、第二百十八期は病原體の發見に基いて、第二百十九期は病原體の發見に基いて、第二百二十期は病原體の發見に基いて、第二百二十一期は病原體の發見に基いて、第二百二十二期は病原體の發見に基いて、第二百二十三期は病原體の發見に基いて、第二百二十四期は病原體の發見に基いて、第二百二十五期は病原體の發見に基いて、第二百二十六期は病原體の發見に基いて、第二百二十七期は病原體の發見に基いて、第二百二十八期は病原體の發見に基いて、第二百二十九期は病原體の發見に基いて、第二百三十期は病原體の發見に基いて、第二百三十一期は病原體の發見に基いて、第二百三十二期は病原體の發見に基いて、第二百三十三期は病原體の發見に基いて、第二百三十四期は病原體の發見に基いて、第二百三十五期は病原體の發見に基いて、第二百三十六期は病原體の發見に基いて、第二百三十七期は病原體の發見に基いて、第二百三十八期は病原體の發見に基いて、第二百三十九期は病原體の發見に基いて、第二百四十期は病原體の發見に基いて、第二百四十一期は病原體の發見に基いて、第二百四十二期は病原體の發見に基いて、第二百四十三期は病原體の發見に基いて、第二百四十四期は病原體の發見に基いて、第二百四十五期は病原體の發見に基いて、第二百四十六期は病原體の發見に基いて、第二百四十七期は病原體の發見に基いて、第二百四十八期は病原體の發見に基いて、第二百四十九期は病原體の發見に基いて、第二百五十期は病原體の發見に基いて、第二百五十一期は病原體の發見に基いて、第二百五十二期は病原體の發見に基いて、第二百五十三期は病原體の發見に基いて、第二百五十四期は病原體の發見に基いて、第二百五十五期は病原體の發見に基いて、第二百五十六期は病原體の發見に基いて、第二百五十七期は病原體の發見に基いて、第二百五十八期は病原體の發見に基いて、第二百五十九期は病原體の發見に基いて、第二百六十期は病原體の發見に基いて、第二百六十一期は病原體の發見に基いて、第二百六十二期は病原體の發見に基いて、第二百六十三期は病原體の發見に基いて、第二百六十四期は病原體の發見に基いて、第二百六十五期は病原體の發見に基いて、第二百六十六期は病原體の發見に基いて、第二百六十七期は病原體の發見に基いて、第二百六十八期は病原體の發見に基いて、第二百六十九期は病原體の發見に基いて、第二百七十期は病原體の發見に基いて、第二百七十一期は病原體の發見に基いて、第二百七十二期は病原體の發見に基いて、第二百七十三期は病原體の發見に基いて、第二百七十四期は病原體の發見に基いて、第二百七十五期は病原體の發見に基いて、第二百七十六期は病原體の發見に基いて、第二百七十七期は病原體の發見に基いて、第二百七十八期は病原體の發見に基いて、第二百七十九期は病原體の發見に基いて、第二百八十期は病原體の發見に基いて、第二百八十一期は病原體の發見に基いて、第二百八十二期は病原體の發見に基いて、第二百八十三期は病原體の發見に基いて、第二百八十四期は病原體の發見に基いて、第二百八十五期は病原體の發見に基いて、第二百八十六期は病原體の發見に基いて、第二百八十七期は病原體の發見に基いて、第二百八十八期は病原體の發見に基いて、第二百八十九期は病原體の發見に基いて、第二百九十期は病原體の發見に基いて、第二百九十一期は病原體の發見に基いて、第二百九十二期は病原體の發見に基いて、第二百九十三期は病原體の發見に基いて、第二百九十四期は病原體の發見に基いて、第二百九十五期は病原體の發見に基いて、第二百九十六期は病原體の發見に基いて、第二百九十七期は病原體の發見に基いて、第二百九十八期は病原體の發見に基いて、第二百九十九期は病原體の發見に基いて、第三百期は病原體の發見に基いて、第三百一期は病原體の發見に基いて、第三百二期は病原體の發見に基いて、第三百三期は病原體の發見に基いて、第三百四期は病原體の發見に基いて、第三百五期は病原體の發見に基いて、第三百六期は病原體の發見に基いて、第三百七期は病原體の發見に基いて、第三百八期は病原體の發見に基いて、第三百九期は病原體の發見に基いて、第三百十期は病原體の發見に基いて、第三百十一期は病原體の發見に基いて、第三百十二期は病原體の發見に基いて、第三百十三期は病原體の發見に基いて、第三百十四期は病原體の發見に基いて、第三百十五期は病原體の發見に基いて、第三百十六期は病原體の發見に基いて、第三百十七期は病原體の發見に基いて、第三百十八期は病原體の發見に基いて、第三百十九期は病原體の發見に基いて、第三百二十期は病原體の發見に基いて、第三百二十一期は病原體の發見に基いて、第三百二十二期は病原體の發見に基いて、第三百二十三期は病原體の發見に基いて、第三百二十四期は病原體の發見に基いて、第三百二十五期は病原體の發見に基いて、第三百二十六期は病原體の發見に基いて、第三百二十七期は病原體の發見に基いて、第三百二十八期は病原體の發見に基いて、第三百二十九期は病原體の發見に基いて、第三百三十期は病原體の發見に基いて、第三百三十一期は病原體の發見に基いて、第三百三十二期は病原體の發見に基いて、第三百三十三期は病原體の發見に基いて、第三百三十四期は病原體の發見に基いて、第三百三十五期は病原體の發見に基いて、第三百三十六期は病原體の發見に基いて、第三百三十七期は病原體の發見に基いて、第三百三十八期は病原體の發見に基いて、第三百三十九期は病原體の發見に基いて、第三百四十期は病原體の發見に基いて、第三百四十一期は病原體の發見に基いて、第三百四十二期は病原體の發見に基いて、第三百四十三期は病原體の發見に基いて、第三百四十四期は病原體の發見に基いて、第三百四十五期は病原體の發見に基いて、第三百四十六期は病原體の發見に基いて、第三百四十七期は病原體の發見に基いて、第三百四十八期は病原體の發見に基いて、第三百四十九期は病原體の發見に基いて、第三百五十期は病原體の發見に基いて、第三百五十一期は病原體の發見に基いて、第三百五十二期は病原體の發見に基いて、第三百五十三期は病原體の發見に基いて、第三百五十四期は病原體の發見に基いて、第三百五十五期は病原體の發見に基いて、第三百五十六期は病原體の發見に基いて、第三百五十七期は病原體の發見に基いて、第三百五十八期は病原體の發見に基いて、第三百五十九期は病原體の發見に基いて、第三百六十期は病原體の發見に基いて、第三百六十一期は病原體の發見に基いて、第三百六十二期は病原體の發見に基いて、第三百六十三期は病原體の發見に基いて、第三百六十四期は病原體の發見に基いて、第三百六十五期は病原體の發見に基いて、第三百六十六期は病原體の發見に基いて、第三百六十七期は病原體の發見に基いて、第三百六十八期は病原體の發見に基いて、第三百六十九期は病原體の發見に基いて、第三百七十期は病原體の發見に基いて、第三百七十一期は病原體の發見に基いて、第三百七十二期は病原體の發見に基いて、第三百七十三期は病原體の發見に基いて、第三百七十四期は病原體の發見に基いて、第三百七十五期は病原體の發見に基いて、第三百七十六期は病原體の發見に基いて、第三百七十七期は病原體の發見に基いて、第三百七十八期は病原體の發見に基いて、第三百七十九期は病原體の發見に基いて、第三百八十期は病原體の發見に基いて、第三百八十一期は病原體の發見に基いて、第三百八十二期は病原體の發見に基いて、第三百八十三期は病原體の發見に基いて、第三百八十四期は病原體の發見に基いて、第三百八十五期は病原體の發見に基いて、第三百八十六期は病原體の發見に基いて、第三百八十七期は病原體の發見に基いて、第三百八十八期は病原體の發見に基いて、第三百八十九期は病原體の發見に基いて、第三百九十期は病原體の發見に基いて、第三百九十一期は病原體の發見に基いて、第三百九十二期は病原體の發見に基いて、第三百九十三期は病原體の發見に基いて、第三百九十四期は病原體の發見に基いて、第三百九十五期は病原體の發見に基いて、第三百九十六期は病原體の發見に基いて、第三百九十七期は病原體の發見に基いて、第三百九十八期は病原體の發見に基いて、第三百九十九期は病原體の發見に基いて、第四百期は病原體の發見に基いて、第四百一期は病原體の發見に基いて、第四百二期は病原體の發見に基いて、第四百三期は病原體の發見に基いて、第四百四期は病原體の發見に基いて、第四百五期は病原體の發見に基いて、第四百六期は病原體の發見に基いて、第四百七期は病原體の發見に基いて、第四百八期は病原體の發見に基いて、第四百九期は病原體の發見に基いて、第四百十期は病原體の發見に基いて、第四百十一期は病原體の發見に基いて、第四百十二期は病原體の發見に基いて、第四百十三期は病原體の發見に基いて、第四百十四期は病原體の發見に基いて、第四百十五期は病原體の發見に基いて、第四百十六期は病原體の發見に基いて、第四百十七期は病原體の發見に基いて、第四百十八期は病原體の發見に基いて、第四百十九期は病原體の發見に基いて、第四百二十期は病原體の發見に基いて、第四百二十一期は病原體の發見に基いて、第四百二十二期は病原體の發見に基いて、第四百二十三期は病原體の發見に基いて、第四百二十四期は病原體の發見に基いて、第四百二十五期は病原體の發見に基いて、第四百二十六期は病原體の發見に基いて、第四百二十七期は病原體の發見に基いて、第四百二十八期は病原體の發見に基いて、第四百二十九期は病原體の發見に基いて、第四百三十期は病原體の發見に基いて、第四百三十一期は病原體の發見に基いて、第四百三十二期は病原體の發見に基いて、第四百三十三期は病原體の發見に基いて、第四百三十四期は病原體の發見に基いて、第四百三十五期は病原體の發見に基いて、第四百三十六期は病原體の發見に基いて、第四百三十七期は病原體の發見に基いて、第四百三十八期は病原體の發見に基いて、第四百三十九期は病原體の發見に基いて、第四百四十期は病原體の發見に基いて、第四百四十一期は病原體の發見に基いて、第四百四十二期は病原體の發見に基いて、第四百四十三期は病原體の發見に基いて、第四百四十四期は病原體の發見に基いて、第四百四十五期は病原體の發見に基いて、第四百四十六期は病原體の發見に基いて、第四百四十七期は病原體の發見に基いて、第四百四十八期は病原體の發見に基いて、第四百四十九期は病原體の發見に基いて、第四百五十期は病原體の發見に基いて、第四百五十一期は病原體の發見に基いて、第四百五十二期は病原體の發見に基いて、第四百五十三期は病原體の發見に基いて、第四百五十四期は病原體の發見に基いて、第四百五十五期は病原體の發見に基いて、第四百五十六期は病原體の發見に基いて、第四百五十七期は病原體の發見に基いて、第四百五十八期は病原體の發見に基いて、第四百五十九期は病原體の發見に基いて、第四百六十期は病原體の發見に基いて、第四百六十一期は病原體の發見に基いて、第四百六十二期は病原體の發見に基いて、第四百六十三期は病原體の發見に基いて、第四百六十四期は病原體の發見に基いて、第四百六十五期は病原體の發見に基いて、第四百六十六期は病原體の發見に基いて、第四百六十七期は病原體の發見に基いて、第四百六十八期は病原體の發見に基いて、第四百六十九期は病原體の發見に基いて、第四百七十期は病原體の發見に基いて、第四百七十一期は病原體の發見に基いて、第四百七十二期は病原體の發見に基いて、第四百七十三期は病原體の發見に基いて、第四百七十四期は病原體の發見に基いて、第四百七十五期は病原體の發見に基いて、第四百七十六期は病原體の發見に基いて、第四百七十七期は病原體の發見に基いて、第四百七十八期は病原體の發見に基いて、第四百七十九期は病原體の發見に基いて、第四百八十期は病原體の發見に基いて、第四百八十一期は病原體の發見に基いて、第四百八十二期は病原體の發見に基いて、第四百八十三期は病原體の發見に基いて、第四百八十四期は病原體の發見に基いて、第四百八十五期は病原體の發見に基いて、第四百八十六期は病原體の發見に基いて、第四百八十七期は病原體の發見に基いて、第四百八十八期は病原體の發見に基いて、第四百八十九期は病原體の發見に基いて、第四百九十期は病原體の發見に基いて、第四百九十一期は病原體の發見に基いて、第四百九十二期は病原體の發見に基いて、第四百九十三期は病原體の發見に基いて、第四百九十四期は病原體の發見に基いて、第四百九十五期は病原體の發見に基いて、第四百九十六期は病原體の發見に基いて、第四百九十七期は病原體の發見に基いて、第四百九十八期は病原體の發見に基いて、第四百九十九期は病原體の發見に基いて、第五百期は病原體の發見に基いて、第五百一期は病原體の發見に基いて、第五百二期は病原體の發見に基いて、第五百三期は病原體の發見に基いて、第五百四期は病原體の發見に基いて、第五百五期は病原體の發見に基いて、第五百六期は病原體の發見に基いて、第五百七期は病原體の發見に基いて、第五百八期は病原體の發見に基いて、第五百九期は病原體の發見に基いて、第五百十期は病原體の發見に基いて、第五百十一期は病原體の發見に基いて、第五百十二期は病原體の發見に基いて、第五百十三期は病原體の發見に基いて、第五百十四期は病原體の發見に基いて、第五百十五期は病原體の發見に基いて、第五百十六期は病原體の發見に基いて、第五百十七期は病原體の發見に基いて、第五百十八期は病原體の發見に基いて、第五百十九期は病原體の發見に基いて、第五百二十期は病原體の發見に基いて、第五百二十一期は病原體の發見に基いて、第五百二十二期は病原體の發見に基いて、第五百二十三期は病原體の發見に基いて、第五百二十四期は病原體の發見に基いて、第五百二十五期は病原體の發見に基いて、第五百二十六期は病原體の發見に基いて、第五百二十七期は病原體の發見に基いて、第五百二十八期は病原體の發見に基いて、第五百二十九期は病原體の發見に基いて、第五百三十期は病原體の發見に基いて、第五百三十一期は病原體の發見に基いて、第五百三十二期は病原體の發見に基いて、第五百三十三期は病原體の發見に基いて、第五百三十四期は病原體の發見に基いて、第五百三十五期は病原體の發見に基いて、第五百三十六期は病原體の發見に基いて、第五百三十七期は病原體の發見に基いて、第五百三十八期は病原體の發見に基いて、第五百三十九期は病原體の發見に基いて、第五百四十期は病原體の發見に基いて、第五百四十一期は病原體の發見に基いて、第五百四十二期は病原體の發見に基いて、第五百四十三期は病原體の發見に基いて、第五百四十四期は病原體の發見に基いて、第五百四十五期は病原體の發見に基いて、第五百四十六期は病原體の發見に基いて、第五百四十七期は病原體の發見に基いて、第五百四十八期は病原體の發見に基いて、第五百四十九期は病原體の發見に基いて、第五百五十期は病原體の發見に基いて、第五百五十一期は病原體の發見に基いて、第五百五十二期は病原體の發見に基いて、第五百五十三期は病原體の發見に基いて、第五百五十四期は病原體の發見に基いて、第五百五十五期は病原體の發見に基いて、第五百五十六期は病原體の發見に基いて、第五百五十七期は病原體の發見に基いて、第五百五十八期は病原體の發見に基いて、第五百五十九期は病原體の發見に基いて、第五百六十期は病原體の發見に基いて、第五百六十一期は病原體の發見に基いて、第五百六十二期は病原體の發見に基いて、第五百六十三期は病原體の發見に基いて、第五百六十四期は病原體の發見に基いて、第五百六十五期は病原體の發見に基いて、第五百六十六期は病原體の發見に基いて、第五百六十七期は病原體の發見に基いて、第五百六十八期は病原體の發見に基いて、第五百六十九期は病原體の發見に基いて、第五百七十期は病原體の發見に基いて、第五百七十一期は病原體の發見に基いて、第五百七十二期は病原體の發見に基いて、第五百七十三期は病原體の發見に基いて、第五百七十四期は病原體の發見に基いて、第五百七十五期は病原體の發見に基いて、第五百七十六期は病原體の發見に基いて、第五百七十七期は病原體の發見に基いて、第五百七十八期は病原體の發見に基いて、第五百七十九期は病原體の發見に基いて、第五百八十期は病原體の發見に基いて、第五百八十一期は病原體の發見に基いて、第五百八十二期は病原體の發見に基いて、第五百八十三期は病原體の發見に基いて、第五百八十四期は病原體の發見に基いて、第五百八十五期は病原體の發見に基いて、第五百八十六期は病原體の發見に基いて、第五百八十七期は病原體の發見に基いて、第五百八十八期は病原體の發見に基いて、第五百八十九期は病原體の發見に基いて、第五百九十期は病原體の發見に基いて、第五百九十一期は病原體の發見に基いて、第五百九十二期は病原體の發見に基いて、第五百九十三期は病原體の發見に基いて、第五百九十四期は病原體の發見に基いて、第五百九十五期は病原體の發見に基いて、第五百九十六期は病原體の發見に基いて、第五百九十七期は病原體の發見に基いて、第五百九十八期は病原體の發見に基いて、第五百九十九期は病原體の發見に基いて、第六百期は病原體の發見に基いて、第六百一期は病原體の發見に基いて、第六百二期は病原體の發見に基いて、第六百三期は病原體の發見に基いて、第六百四期は病原體の發見に基いて、第六百五期は病原體の發見に基いて、第六百六期は病原體の發見に基いて、第六百七期は病原體の發見に基いて、第六百八期は病原體の發見に基いて、第六百九期は病原體の發見に基いて、第六百十期は病原體の發見に基いて、第六百十一期は病原體の發見に基いて、第六百十二期は病原體の發見に基いて、第六百十三期は病原體の發見に基いて、第六百十四期は病原體の發見に基いて、第六百十五期は病原體の發見に基いて、第六百十六期は病原體の發見に基いて、第六百十七期は病原體の發見に基いて、第六百十八期は病原體の發見に基いて、第六百十九期は病原體の發見に基いて、第六百二十期は病原體の發見に基いて、第六百二十一期は病原體の發見に基いて、第六百二十二期は病原體の發見に基いて、第六百二十三期は病原體の發見に基いて、第六百二十四期は病原體の發見に基いて、第六百二十五期は病原體の發見に基いて、第六百二十六期は病原體の發見に基いて、第六百二十七期は病原體の發見に基いて、第六百二十八期は病原體の發見に基いて、第六百二十九期は病原體の發見に基いて、第六百三十期は病原體の發見に基いて、第六百三十一期は病原體の發見に基いて、第六百三十二期は病原體の發見に基いて、第六百三十三期は病原體の發見に基いて、第六百三十四期は病原體の發見に基いて、第六百三十五期は病原體の發見に基いて、第六百三十六期は病原體の發見に基いて、第六百三十七期は病原體の發見に基いて、第六百三十八期は病原體の發見に基いて、第六百三十九期は病原體の發見に基いて、第六百四十期は病原體の發見に基いて、第六百四十一期は病原體の發見に基いて、第六百四十二期は病原體の發見に基いて、第六百四十三期は病原體の發見に基いて、第六百四十四期は病原體の發見に基いて、第六百四十五期は病原體の發見に基いて、第六百四十六期は病原體の發見に基いて、第六百四十七期は病原體の發見に基いて、第六百四十八期は病原體の發見に基いて、第六百四十九期は病原體の發見に基いて、第六百五十期は病原體の發見に基いて、第六百五十一期は病原體の發見に基いて、第六百五十二期は病原體の發見に基いて、第六百五十三期は病原體の發見に基いて、第六百五十四期は病原體の發見に基いて、第六百五十五期は病原體の發見に基いて、第六百五十六期は病原體の發見に基いて、第六百五十七期は病原體の發見に基いて、第六百五十八期は病原體の發見に基いて、第六百五十九期は病原體の發見に基いて、第六百六十期は病原體の發見に基いて、第六百六十一期は病原體の發見に基いて、第六百六十二期は病原體の發見に基いて、第六百六十三期は病原體の發見に基いて、第六百六十四期は病原體の發見に基いて、第六百六十五期は病原體の發見に基いて、第六百六十六期は病原體の發見に基いて、第六百六十七期は病原體の發見に基いて、第六百六十八期は病原體の發見に基いて、第六百六十九期は病原體の發見に基いて、第六百七十期は病原體の發見に基いて、第六百七十一期は病原體の發見に基いて、第六百七十二期は病原體の發見に基いて、第六百七十三期は病原體の發見に基いて、第六百七十四期は病原體の發見に基いて、第六百七十五期は病原體の發見に基いて、第六百七十六期は病原體の發見に基いて、第六百七十七期は病原體の發見に基いて、第六百七十八期は病原體の發見に基いて、第六百七十九期は病原體の發見に基いて、第六百八十期は病原體の發見に基いて、第六百八十一期は病原體の發見に基いて、第六百八十二期は病原體の發見に基いて、第六百八十三期は病原體の發見に基いて、第六百八十四期は病原體の發見に基いて、第六百八十五期は病原體の發見に基いて、第六百八十六期は病原體の發見に基いて、第六百八十七期は病原體の發見に基いて、第六百八十八期は病原體の發見に基いて、第六百八十九期は病原體の發見に基いて、第六百九十期は病原體の發見に基いて、第六百九十一期は病原體の發見に基いて、第六百九十二期は病原體の發見に基いて、第六百九十三期は病原體の發見に基いて、第六百九十四期は病原體の發見に基いて、第六百九十五期は病原體の發見に基いて、第六百九十六期は病原體の發見に基いて、第六百九十七期は病原體の發見に基いて、第六百九十八期は病原體の發見に基いて、第六百九十九期は病原體の發見に基いて、第七百期は病原體の發見に基いて、第七百一期は病原體の發見に基いて、第七百二期は病原體の發見に基いて、第七百三期は病原體の發見に基いて、第七百四期は病原體の發見に基いて、第七百五期は病原體の發見に基いて、第七百六期は病原體の發見に基いて、第七百七期は病原體の發見に基いて、第七百八期は病原體の發見に基いて、第七百九期は病原體の發見に基いて、第七百十期は病原體の發見に基いて、第七百十一期は病原體の發見に基いて、第七百十二期は病原體の發見に基いて、第七百十三期は病原體の發見に基いて、第七百十四期は病原體の發見に基いて、第七百十五期は病原體の發見に基いて、第七百十六期は病原體の發見に基いて、第七百十七期は病原體の發見に基いて、第七百十八期は病原體の發見に基いて、第七百十九期は病原體の發見に基いて、第七百二十期は病原體の發見に基いて、第七百二十一期は病原體の發見に基いて、第七百二十二期は病原體の發見に基いて、第七百二十三期は病原體の發見に基いて、第七百二十四期は病原體の發見に基いて、第七百二十五期は病原體の發見に基いて、第七百二十六期は病原體の發見に基いて、第七百二十七期は病原體の發見に基いて、第七百二十八期は病原體の發見に基いて、第七百二十九期は病原體の發見に基いて、第七百三十期は病原體の發見に基いて、第七百三十一期は病原體の發見に基いて、第七百三十二期は病原體の發見に基いて、第七百三十三期は病原體の發見に基いて、第七百三十四期は病原體の發見に基いて、第七百三十五期は病原體の發見に基いて、第七百三十六期は病原體の發見に基いて、第七百三十七期は病原體の發見に基いて、第七百三十八期は病原體の發見に基いて、第七百三十九期は病原體の發見に基いて、第七百四十期は病原體の發見に基いて、第七百四十一期は病原體の發見に基いて、第七百四十二期は病原體の發見に基いて、第七百四十三期は病原體の發見に基いて、第七百四十四期は病原體の發見に基いて、第七百四十五期は病原體の發見に基いて、第七百四十六期は病原體の發見に基いて、第七百四十七期は病原體の發見に基いて、第七百四十八期は病原體の發見に基いて、第七百四十九期は病原體の發見に基いて、第七百五十期は病原體の發見に基いて、第七百五十一期は病原體の發見に基いて、第七百五十二期は病原體の發見に基いて、第七百五十三期は病原體の發見に基いて、第七百五十四期は病原體の發見に基いて、第七百五十五期は病原體の發見に基いて、第七百五十六期は病原體の發見に基いて、第七百五十七期は病原體の發見に基いて、第七百五十八期は病原體の發見に基いて、第七百五十九期は病原體の發見に基いて、第七百六十期は病原體の發見に基いて、第七百六十一期は病原體の發見に基いて、第七百六十二期は病原體の發見に基いて、第七百六十三期は病原體の發見に基いて、第七百六十四期は病原體の發見に基いて、第七百六十五期は病原體の發見に基いて、第七百六十六期は病原體の發見に基いて、第七百六十七期は病原體の發見に基いて、第七百六十八期は病原體の發見に基いて、第七百六十九期は病原體の發見に基いて、第七百七十期は病原體の發見に基いて、第七百七十一期は病原體の發見に基いて、第七百七十二期は病原體の發見に基いて、第七百七十三期は病原體の發見に基いて、第七百七十四期は病原體の發見に基いて、第七百七十五期は病原體の發見に基いて、第七百七十六期は病原體の發見に基いて、第七百七十七期は病原體の發見に基いて、第七百七十八期は病原體の發見に基いて、第七百七十九期は病原體の發見に基いて、第七百八十期は病原體の發見に基いて、第七百八十一期は病原體の發見に基いて、第七百八十二期は病原體の發見に基いて、第七百八十三期は病原體の發見に基いて、第七百八十四期は病原體の發見に基いて、第七百八十五期は病原體の發見に基いて、第七百八十六期は病原體の發見に基いて、第七百八十七期は病原體の發見に基いて、第七百八十八期は病原體の發見に基いて、第七百八十九期は病原體の發見に基いて、第七百九十期は病原體の發見に基いて、第七百九十一期は病原體の發見に基いて、第七百九十二期は病原體の發見に基いて、第七百九十三期は病原體の發見に基いて、第七百九十四期は病原體の發見に基いて、第七百九十五期は病原體の發見に基いて、第七百九十六期は病原體の發見に基いて、第七百九十七期は病原體の發見に基いて、第七百九十八期は病原體の發見に基いて、第七百九十九期は病原體の發見に基いて、第八百期は病原體の發見に基いて、第八百一期は病原體の發見に基いて、第八百二期は病原體の發見に基いて、第八百三期は病原體の發見に基いて、第八百四期は病原體の發見に基いて、第八百五期は病原體の發見に基いて、第八百六期は病原體の發見に基いて、第八百七期は病原體の發見に基いて、第八百八期は病原體の發見に基いて、第八百九期は病原體の發見に基いて、第八百十期は病原體の發見に基いて、第八百十一期は病原體の發見に基いて、第八百十二期は病原體の發見に基いて、第八百十三期は病原體の發見に基いて、第八百十四期は病原體の發見に基いて、第八百十五期は病原體の發見に基いて、第八百十六期は病原體の發見に基いて、第八百十七期は病原體の發見に基いて、第八百十八期は病原體の發見に基いて、第八百十九期は病原體の發見に基いて、第八百二十期は病原體の發見に基いて、第八百二十一期は病原體の發見に基いて、第八百二十二期は病原體の發見に基いて、第八百二十三期は病原體の發見に基いて、第八百二十四期は病原體の發見に基いて、第八百二十五期は病原體の發見に基いて、第八百二十六期は病原體の發見に基いて、第八百二十七期は病原體の發見に基いて、第八百二十八期は病原體の發見に基いて、第八百二十九期は病原體の發見に基いて、第八百三十期は病原體の發見に基いて、第八百三十一期は病原體の發見に基いて、第八百三十二期は病原體の發見に基いて、第八百三十三期は病原體の發見に基いて、第八百三十四期は病原體の發見に基いて、第八百三十五期は病原體の發見に基いて、第八百三十六期は病原體の發見に基いて、第八百三十七期は病原體の發見に基いて、第八百三十八期は病原體の發見に基いて、第八百三十九期は病原體の發見に基いて、第八百四十期は病原體の發見に基いて、第八百四十一期は病原體の發見に基いて、第八百四十二期は病原體の發見に基いて、第八百四十三期は病原體の發見に基いて、第八百四十四期は病原體の發見に基いて、第八百四十五期は病原體の發見に基いて、第八百四十六期は病原體の發見に基いて、第八百四十七期は病原體の發見に基いて、第八百四十八期は病原體の發見に基いて、第八百四十九期は病原體の發見に基いて、第八百五十期は病原體の發見に基いて、第八百五十一期は病原體の發見に基いて、第八百五十二期は病原體の發見に基いて、第八百五十三期は病原體の發見に基いて、第八百五十四期は病原體の發見に基いて、第八百五十五期は病原體の發見に基いて、第八百五十六期は病原體の發見に基いて、第八百五十七期は病原體の發見に基いて、第八百五十八期は病原體の發見に基いて、第八百五十九期は病原體の發見に基いて、第八百六十期は病原體の發見に基いて、第八百六十一期は病原體の發見に基いて、第八百六十二期は病原體の發見に基いて、第八百六十三期は病原體の發見に基いて、第八百六十四期は病原體の發見に基いて、第八百六十五期は病原體の發見に基いて、第八百六十六期は病原體の發見に基いて、

内外の名士參列し けふ臺大の開學式

午前十時より學式

臺北帝國大學開學式は愈〻十七日午前十時より同學附屬豫科生徒の入學式を皮切として擧行されるが、植本阪大總長、マニラ大學總長ゾントス氏外各帝國大學代理の祝辭等内外地よりの多數來賓は既に二十日頃より續々來着し本島各官廳の祝賀會を開催してゐるが當日は左の來賓の外、臺灣一圓より令狀下附なる官民多數出席として別記左の式次に從ひ挙式擧行される

一、來賓入場
一、學生生徒入場
一、一同敬禮
一、勅語奉讀
一、總督式辭
一、總督退場
一、來賓祝辭　拓務大臣祝辭、官房文書課長代讀
一、來賓祝辭　文部大臣祝辭、官房會計課長代讀
一、來賓祝辭　大藏總裁祝辭、ブイリピン大學總長祝辭、東北帝國大學總長祝辭、京城帝國大學總長祝辭、本學出身者總代祝辭
一、一同敬禮
一、總督退場
一、來賓退場
一、學生生徒退場

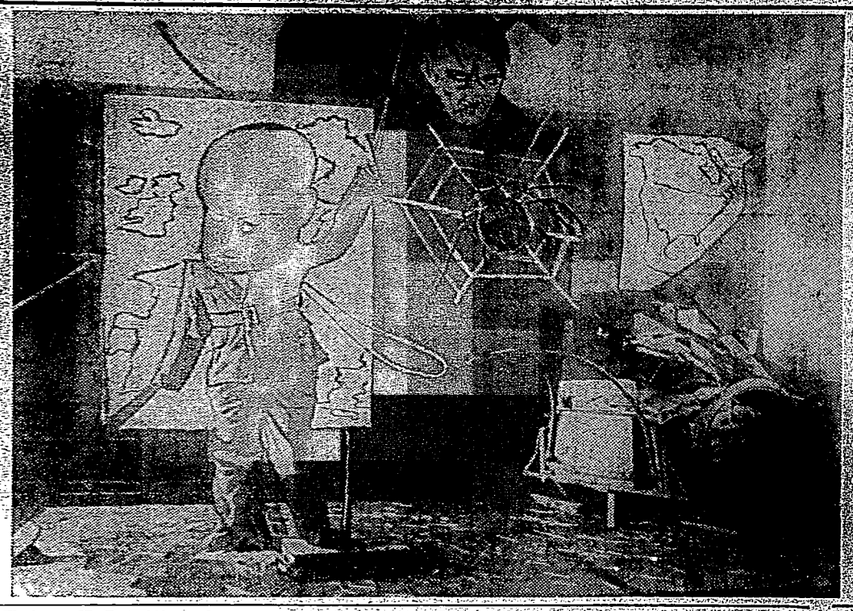
右開式の後、來賓一同は佐藤の案内の下に各學部學術標本室、圖書館、學生の研究室を順次に參觀し終つて午後零時半より「グラウンド」に設けられた臨時運動場に於て學生の競技を觀覽し、同午後二時より明日學術參考館に於て學術講演會が開かれ松岡市井の「世界歷史と人間」、「阿部總長」田邊博士の「西洋精神史」、「新生」と題する三講演があり午後七時より佐藤ホテルに於て大學招待の來賓懇親會が開かれる

内地に密移入された 食用蝸牛は數萬匹 神戸稅關の手で押收

【神戸十六日發電特報】食用蝸牛の移入禁止品なる事は既報の如くであるが十六日午前十時稅關に於て密輸入者より押收した蝸牛は數萬匹に上つてゐるが、これら押收された物件は如何に處分されるかと言ふに、これらは一旦稅關の倉庫に保管されるが、その後は一般公賣に附されるものと思はれる、尚ほ密輸入者に對しては關稅法第何條を適用するかは目下研究中である

寫眞

高校記念祭學寮内の飾物



開學式記念として 各種スポーツ大會

學内で三日間に亙り開催

臺北帝大學友會では十七日の開學式を記念する爲め左の如く同會野球、庭球、ホッケー等の大會を催すが、野球は一般の參加を許可してゐる、尚ほ左の通り十七日午後一時半より同球場に於て參加團體の開會式を擧行し、引續き大會

一、卓球大會　十九日午前九時より　農學部學生控室に於て
一、庭球、ホッケー大會　十九日午前九時より　同球場に於て
一、野球大會　十九日午前九時より　同球場に於て
一、柔道、劍道、弓道、帝大農學部學生
一、一般
一、學内バスケット野球大會　十八日午前九時より　同球場に於て

守土中學放火犯人は 意外・十五歳の少年

望鄉の念にかられ淺はかにも 前後五回も繰返す

【臺南電話】昨年十二月二日、旗山郡旗山街旗山中學校全校舍燒失事件は、その後警察當局の嚴重なる調査の結果、犯人は同校生徒で十五歳になる同校一年生の某少年であることが判明したが、同少年は本年十五歳になる同校生徒の所有である事が判明したので、愛想をつかして同校には一月から二月にかけ二回に亙る放火をなし何れも未遂に終つたるも犯人の手がかりとなく即民を震撼せしめて居たが今回はなくも右

東久邇總裁宮殿下
台臨日本新聞大會
十日間開於中國四國都市

岡山十六日電。日本新聞協會第二十四回大會。訂十六日起至二十五日。十日間。開於中國四國樞要都市。第一日即十六日午後二時。永理事長。以下出席者百二十餘氏。齊集於岡山市。東久邇總裁宮殿下。午前十時五十六分。乘到岡山驛。台臨倉敷市大原孫二郎氏邸。御宿泊。而後視察大原美術館。大原勞働科學研究所。午後三時十五分。大會出席者。一同恭待後。台臨樂園。在新秋御內御散策。合わ吉備樂。同四時七。台臨縣市。倉議所主催御招待會云。

第一分科
附帶決議

東京十六日電。十六日衆議院豫算第一分科會。午前十時二十分開會。武富濟氏（民政）曰。人權蹂躪所開。欲提出調查資料於司法。內務兩當局即求法相說明。更指摘司法警察事務之不公正。提出人權蹂躪反對附帶決議。林法相曰。判檢事不足。裁判事務遲延。或檢察事務中。多少有缺公正處。質所遺憾。決議文公正之言。何異於斷司法事務全般之不公正也。要求原案修正。結局以修正案爲附帶決議。而可決之。次外務。司法。拓務。三省案。全員一致如原案可決。同十一欲五十分散會。

附帶決議
近時檢察事務中。動欠

第二分科可決
內務所管
附帶決議

東京十六日電。衆議院豫算第二分科會（內務文部所管）。十六日午前九時十三分開會討論。野田文一郎（民政）。提出附帶決議如左。

一、內務豫算所關。近時司法警察官中。有選舉取締並檢舉。往々越軌。蹂躙人權者。頻聞民衆怨嗟之聲。政府宜顧數次辭明。振肅吏道。紹其非違。

探決結果。與豫算案。共以大多數可決。次文部豫算。亦大多數可決。十一時散會云。

第三分科可決
大藏所管

東京十六日電。衆議院豫算第三分科會（大藏所管）。午前十時半開會。討論既決。探決結果。以多數可決。十時十分散會云。

第四分科可決
陸海軍所管

東京十六日電。衆議院豫算第四分科會（陸海軍所管）。十六日午前九時二十分開會。風見章（國同）。鯰北良一郎（社大）。宮脇長吉（政友）。請氏。各就不穩之點。質問。寺內。永野兩軍部大臣。肅軍之覺悟。即施政一般。論議檢討。結果各派。十五日。各以滿議。直臨本會議。川崎委員長。特別委務。）爲陸海二軍一般事務而已。與對岸須要密接係。官民共五千餘。名出席。首相。次祝辭。祝電。

A　十六日起至二十五日。十日間。開於中國四國樞要都市。第一日即十六日午後二時。永理事長。以下出席者百二十餘氏。齊集於岡山市。東久邇總裁宮殿下。午前十時五十六分。乘到岡山驛。台臨倉敷市大原孫二郎氏邸。御宿泊。而後視察大原美術館。大原勞働科學研究所。午後三時十五分。大會出席者。一同恭待後。台臨樂園。在新秋御內御散策。合わ吉備樂。同四時七。台臨縣市。倉議所主催御招待會云。

第一分科
附帶決議

東京十六日電。十六日衆議院豫算第一分科會。午前十時二十分開會。武富濟氏（民政）曰。人權蹂躪所開。欲提出調查資料於司法。內務兩當局即求法相說明。更指摘司法警察事務之不公正。提出人權蹂躪反對附帶決議。林法相曰。判檢事不足。裁判事務遲延。或檢察事務中。多少有缺公正處。質所遺憾。決議文公正之言。何異於斷司法事務全般之不公正也。要求原案修正。結局以修正案爲附帶決議。而可決之。次外務。司法。拓務。三省案。全員一致如原案可決。同十一欲五十分散會。

附帶決議
近時檢察事務中。動欠

第二分科可決
內務所管
附帶決議

東京十六日電。衆議院豫算第二分科會（內務文部所管）。十六日午前九時十三分開會討論。野田文一郎（民政）。提出附帶決議如左。

一、內務豫算所關。近時司法警察官中。有選舉取締並檢舉。往々越軌。蹂躙人權者。頻聞民衆怨嗟之聲。政府宜顧數次辭明。振肅吏道。紹其非違。

探決結果。與豫算案。共以大多數可決。次文部豫算。亦大多數可決。十一時散會云。

第四分科可決
陸海軍所管

東京十六日電。衆議院豫算第四分科會（陸海軍所管）。十六日午前九時二十分開會。風見章（國同）。鯰北良一郎（社大）。宮脇長吉（政友）。請氏。各就不穩之點。質問。寺內。永野兩軍部大臣。肅軍之覺悟。即施政一般。論議檢討。結果各派。十五日。各以滿議。直臨本會議。川崎委員長。特別委務。）爲陸海二軍一般事務而已。與對岸須要密接係。官民共五千餘。名出席。首相。次祝辭。祝電。

外事課長
往內地中國

坂本外事課長。來十九日午前八時。乘大型機新高號。經由福岡上京。按在京二週間。與外務省硏商事務。來月四五日頃發東京。赴上海南京漫在一週間。由上海乘飛行機到福州。按滯二三日間。至二十三日盛京先歸奎。據坂本課長所談。謂此行無

穩交換取締法案。與陸軍關係。官民共五千餘。名出席。首相。次祝辭。祝電。

第五分科可決
農商所管

東京十六日電。衆議院豫算第五分科會。（農林。商工所管）。十六日午前九時五十分開會。討論。探決結果。與豫算案。共以多數可決。次大藏豫算。亦大多數可決。十時五十分散會云。

六分科會可決
遞信鐵道所管

東京十六日電。衆議院豫算第六分科會。（遞信省及鐵道省所管）。十六日午前九時三十五分。開會討論。唱校歌及記念祭。次。三呼萬歲。九時閉式。在同四十分散會云。

高校記念祭
各展齊開

臺北高校第九回記念祭。去十六日午前八時。于講堂舉式。定刻谷本校長講話。唱校歌及記念祭。次。諸名士。常利用于旅行。余乘飛機。以參觀。福州親音殿。行宮最初。今後擬多利川之也。

高雄市爲確立財政
將發行市債百萬圓
按七月中召集臨時市會

高雄市當局。將依財府方針。對五分以上高利市債。現正調查。是以利在百萬圓程度。又爲市債證券發行及其他緊急事項。擬于七月中。召集臨時市會云。

宜蘭愛婦會
祝賀及表彰

愛國婦人會宜蘭郡分會。其非違。其事務。舉行三十五周年紀念祝賀式。並功勞者表彰式。別到。一同合唱國歌。遙拜宮及宮城。乃山中分會長奉讀御諭示。後對功勞者。授與表彰狀閉式云。

外事課長
往內地中國

坂本外事課長。來十九日午前八時。乘大型機新高號。經由福岡上京。按在京二週間。與外務省硏商事務。來月四五日頃發東京。赴上海南京漫在一週間。由上海乘飛行機到福州。按滯二三日間。至二十三日盛京先歸奎。據坂本課長所談。謂此行無

博多博覽會
舉閉會式
入場百六十萬

九州博多築港記念博覽會。自二月二十五日開場。會期五十日。至去十三日閉幕。十四日午前十時。在

雷音寺財產
私管辯明

去十一日貴報雷音寺財產被人私管。記下。謂寺產被人私管。晨昨赴佛無現。然李乃由大本山（心寺。命爲關陽支部長。來佛布教。今日寺已修竣。而曾

西螺產米
獎勵簀乾法

虎尾郡西螺街役場。此回因州農會獎勵產米改良。各部落派技手。實講產米要。乾燥勵實施。其成績八成以上。日程即下滴。十四日午後一時頂。

潮州神社
廿七日鎭座
工費四萬圓

笘雄州潮州神社。自今春恐難望低減云。

孿子無法可治
惡署留置

基隆市元町。島人市議。閻盜據鎭壓。其數不少。目下留師某之長男秀仁。年十七某中學在學中。爲不良少年團之長。曾被檢舉。釋放後對某村支局。發出恐喝狀。今回關聯麻雀賭博。昨午私設一團。講習所。講習。昨午三十四名。內模良好。今回自欲建築二十坪之教室一棟。正長與郡當局磋議結果。欲與供建築木材云。

事務從商

豪南州主州下市郡社會事業主任事務從商會。十四十五兩日。各自午前九時起。開於嘉義市公會堂。其要項指示事項。即實開保育事業以設外九件。注意事項即方面委員指導實施外七件。磋商事項爲方面委員第外視察外四件。希望事項爲鎭民救助。所開外七件等云。

提供木材

嘉義郡中埔庄田仔之住民約五十戶。就學須往中埔。往復約須一十餘里。田久甚然不便。昨午私設一團。講習所。講習。昨午三十四名。內模良好。今回自欲建築二十坪之教室一棟。正長與郡當局磋議結果。欲與供建築木材云。

事務從商

豪南州主州下市郡社會事業主任事務從商會。十四十五兩日。各自午前九時起。開於嘉義市公會堂。其要項指示事項。即實開保育事業以設外九件。注意事項即方面委員指導實施外七件。磋商事項爲方面委員第外視察外四件。希望事項爲鎭民救助。所開外七件等云。

臺南久旱早稻乾枯
粟價高騰薯簽新資

臺南州下早稻。據前第二回豐因考照試驗調查。雖成績不無有乏水而枯槁者。然因晴天相繼。下以青黃不接之故。農村貯粟已少。粟價高騰。州下產糯米千斤。在七十八九圓。蓬萊。長介約八十圓。細民痛苦酸甚。差幸生蓄較賤。尚得稍資補

珊瑚採取組合
開臨時總會

基隆珊瑚採取業者組合。因珊瑚礁期接近。欲照創立趣旨。開始活動。去十

桃園軌道
新設軌道部
成績極佳

桃園軌。株式會社。向來如斯標榜。只經營輕便運輸事業。是後爲設自動車部。置城口百餘名。改善擴張。迺行六七十哩。一般便於利川。昨今成績之

花蓮港鰹漁業
操業雖遲
漁獲却多

花蓮港沿岸恰田經漁業。本年爲天候關係。比例年較遜。至四月上旬。始漸入網。本島二十八處漁場均有相當漁獲。最多者五萬尾。最劣亦有二三萬尾。總漁獲額二十萬尾。至漁期終了。料達二百萬尾以上云。

珊瑚採取組合
開臨時總會

基隆珊瑚採取業者組合。因珊瑚礁期接近。欲照創立趣旨。開始活動。去十

高雄市爲確立財政
將發行市債百萬圓
按七月中召集臨時市會

高雄市當局。將依財府方針。對五分以上高利市債。現正調查。是以利在百萬圓程度。又爲市債證券發行及其他緊急事項。擬于七月中。召集臨時市會云。

宜蘭愛婦會
祝賀及表彰

愛國婦人會宜蘭郡分會。其非違。其事務。舉行三十五周年紀念祝賀式。並功勞者表彰式。別到。一同合唱國歌。遙拜宮及宮城。乃山中分會長奉讀御諭示。後對功勞者。授與表彰狀閉式云。

臺灣館佳績
前報博多博覽會。據督府宣傳效果。可謂成功。

前報博多博覽會。據督府宣傳效果。可謂成功。亦超過豫定額。頗有鹿之出張員。致電報告。結果裁判之適正。亦有髮之者。因聞民衆怨嗟總入場者。百六十二萬三千六百七人。即實額六千六百五十圓。一日平均入場者二萬二千二百七十二人。一日平均入場者二萬二千二百七十二人。一日平均。即實額百三十三圓。

臺灣館佳績
前報博多博覽會。據督府宣傳效果。可謂成功。

前報博多博覽會。據督府宣傳效果。可謂成功。亦超過豫定額。頗有鹿之出張員。致電報告。結果裁判之適正。亦有髮之者。因聞民衆怨嗟總入場者。百六十二萬三千六百七人。即實額六千六百五十圓。一日平均入場者二萬二千二百七十二人。一日平均。即實額百三十三圓。

西螺產米
獎勵簀乾法

虎尾郡西螺街役場。此回因州農會獎勵產米改良。各部落派技手。實講產米要。乾燥勵實施。其成績八成以上。日程即下滴。十四日午後一時頂。

高校記念祭
各展齊開

臺北高校第九回記念祭。去十六日午前八時。于講堂舉式。定刻谷本校長講話。唱校歌及記念祭。次。諸名士。常利用于旅行。余乘飛機。以參觀。福州親音殿。行宮最初。今後擬多利川之也。

潮州神社
廿七日鎭座
工費四萬圓

笘雄州潮州神社。自今春恐難望低減云。

孿子無法可治
惡署留置

基隆市元町。島人市議。閻盜據鎭壓。其數不少。目下留師某之長男秀仁。年十七某中學在學中。爲不良少年團之長。曾被檢舉。釋放後對某村支局。發出恐喝狀。今回關聯麻雀賭博。昨午私設一團。講習所。講習。昨午三十四名。內模良好。今回自欲建築二十坪之教室一棟。正長與郡當局磋議結果。欲與供建築木材云。

事務從商

豪南州主州下市郡社會事業主任事務從商會。十四十五兩日。各自午前九時起。開於嘉義市公會堂。其要項指示事項。即實開保育事業以設外九件。注意事項即方面委員指導實施外七件。磋商事項爲方面委員第外視察外四件。希望事項爲鎭民救助。所開外七件等云。

提供木材

嘉義郡中埔庄田仔之住民約五十戶。就學須往中埔。往復約須一十餘里。田久甚然不便。昨午私設一團。講習所。講習。昨午三十四名。內模良好。今回自欲建築二十坪之教室一棟。正長與郡當局磋議結果。欲與供建築木材云。

臺南久旱早稻乾枯
粟價高騰薯簽新資

臺南州下早稻。據前第二回豐因考照試驗調查。雖成績不無有乏水而枯槁者。然因晴天相繼。下以青黃不接之故。農村貯粟已少。粟價高騰。州下產糯米千斤。在七十八九圓。蓬萊。長介約八十圓。細民痛苦酸甚。差幸生蓄較賤。尚得稍資補

雷音寺財產
私管辯明

去十一日貴報雷音寺財產被人私管。記下。謂寺產被人私管。晨昨赴佛無現。然李乃由大本山（心寺。命爲關陽支部長。來佛布教。今日寺已修竣。而曾

珊瑚採取組合
開臨時總會

基隆珊瑚採取業者組合。因珊瑚礁期接近。欲照創立趣旨。開始活動。去十

花蓮港鰹漁業
操業雖遲
漁獲却多

花蓮港沿岸恰田經漁業。本年爲天候關係。比例年較遜。至四月上旬。始漸入網。本島二十八處漁場均有相當漁獲。最多者五萬尾。最劣亦有二三萬尾。總漁獲額二十萬尾。至漁期終了。料達二百萬尾以上云。

桃園軌道
新設軌道部
成績極佳

桃園軌。株式會社。向來如斯標榜。只經營輕便運輸事業。是後爲設自動車部。置城口百餘名。改善擴張。迺行六七十哩。一般便於利川。昨今成績之

臺南久旱早稻乾枯
粟價高騰薯簽新資

臺南州下早稻。據前第二回豐因考照試驗調查。雖成績不無有乏水而枯槁者。然因晴天相繼。下以青黃不接之故。農村貯粟已少。粟價高騰。州下產糯米千斤。在七十八九圓。蓬萊。長介約八十圓。細民痛苦酸甚。差幸生蓄較賤。尚得稍資補

雷音寺財產
私管辯明

去十一日貴報雷音寺財產被人私管。記下。謂寺產被人私管。晨昨赴佛無現。然李乃由大本山（心寺。命爲關陽支部長。來佛布教。今日寺已修竣。而曾